

長 野 地 域
循環型社会形成推進地域計画

(第2期)

長野市
須坂市
千曲市
坂城町
高山村
信濃町
小川村
飯綱町
葛尾組合
北部衛生施設組合
長野広域連合

平成26年12月18日

(平成27年11月20日変更)

(平成28年12月7日変更)

目 次

1	地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	1
2	循環型社会形成推進のための現状と目標	3
3	施策の内容	6
4	計画のフォローアップと事後評価	12
様式 1	循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1	13
様式 2	循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2	16
様式 3	地域の循環型社会形成推進に向けた施策の一覧	17
参考資料様式 2-1	施設概要（エネルギー回収推進施設系）	18
参考資料様式 2-2	施設概要（エネルギー回収推進施設系）	19
参考資料様式 3	施設概要（最終処分場系）	20
参考資料様式 6-1	計画支援概要	21
参考資料様式 6-2	計画支援概要	22
参考資料様式 6-3	計画支援概要	23
資料 1	対象地域図	24
資料 2	目標の設定に関するグラフ等	25
資料 3	現有処理施設の概要	26
資料 4	構成市町村の一般廃棄物の処理状況フロー	27
資料 5	構成市町村のごみ排出量の推移等に関するグラフ	31

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

- ◇ 構成市町村名 長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町
- ◇ 面積 1,539.32 km²
- ◇ 人口 534,242 人（平成26年4月1日現在）

表1 面積、人口の内訳

市町村名	面積 (km ²)	人口 (人)
長野市	834.85	377,187
須坂市	149.84	51,040
千曲市	119.84	60,863
坂城町	53.64	15,046
高山村	98.50	7,274
信濃町	149.27	8,687
小川村	58.07	2,840
飯綱町	75.31	11,305
合計	1,539.32	534,242

資料1「対象地域図」参照 (P21)

(2) 計画期間

本計画は、第1期計画（平成21年4月1日から平成27年3月31日まで）から継続したものであり、引き続き平成27年4月1日から平成32年3月31日までの5年間に計画期間とした第2期計画として策定します。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直します。

(3) 基本的な方向

長野地域は、長野県の北部に位置し、その核となる長野盆地は、古くから善光寺の門前町として栄え、交通網の整備とともに、産業・文化の交流の結節点としての位置を占め、この地域の政治、経済の中心地としての役割を担っています。

また、点在する多くの温泉は、重要な観光資源となっています。さらに、緑豊かな山々と自然の宝庫である高原や、千曲川、犀川などの水量豊かな河川を有する長野地域は、上信越高原国立公園を中心とした山里の自然環境とともに、信州固有の風土を生み出しています。

自然環境に恵まれた長野地域では、廃棄物の3R（リデュース、リユース、リサイクル）を総合的に推進し、「自然と共生する安全・快適な地域づくり」を目指すこととし、以下の施策を実施します。

家庭系廃棄物については、ごみの減量化・リサイクルに対する意識の高揚を図るため、有料化の推進、啓発活動と情報提供の充実を図るとともに、集団回収の促進、コンポスト容器等の普及、分別排出の徹底等を図ります。

事業系廃棄物は大部分が可燃ごみです。事業所が多く集まった都市部を中心に、紙類の資源化ルートを確保してごみの減量化・リサイクルを実施するため、事業者に対して指導します。

ごみの処理・処分については、広域的なごみ処理システムの構築と最終処分場の確保、延命化を推進します。

なお、長野市の一部である豊野地区（平成17年1月合併）、及び飯綱町は、中野市を中心とした北信保健衛生施設組合の北信地域循環型社会形成推進地域計画（最終処分場及びごみ焼却施設の基幹的設備改良事業）に加わっていますが、当広域連合の施設が完成した際には当広域連合での処理処分に移行する予定です。

生活排水については、公共下水道及び集落排水施設等の整備地域を除き合併処理浄化槽の普及を進め、千曲川や犀川をはじめとする河川の水質改善に努めます。

また、浄化槽の整備については平成27年度からの5年間について、本計画に含めるものとしします。

2 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 一般廃棄物等の処理の現状

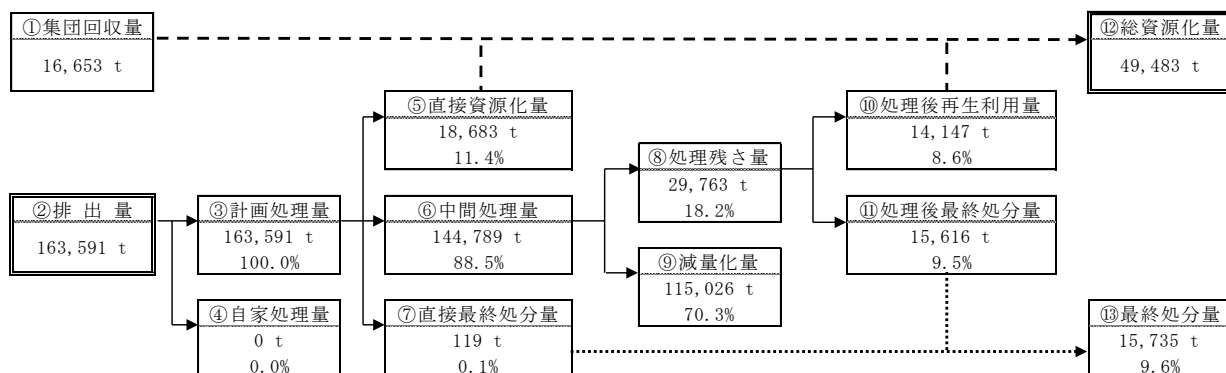
平成 25 年度の一般廃棄物の排出、処理状況は図 1 のとおりです。

平成 25 年度の総排出量は、集団回収を含めて 180,244 トンであり、再生利用される「総資源化量」は 49,483 トン、リサイクル率（＝（直接資源化量＋中間処理後再生利用量＋集団回収量）／（ごみの総処理量＋集団回収量）×100）は約 27％です。

中間処理による減量化量は 115,026 トンであり、集団回収量を除いた排出量のおおむね 7 割が減量化されています。また、集団回収量を除いた排出量の約 10％に当たる 15,735 トンが埋め立てられています。

なお、中間処理量のうち、焼却量は 136,671 トンです。

長野市清掃センターでは、発電により施設内の電気を賄い余剰電力は売電を行っています。



※四捨五入の関係で合計値と一致しない場合がある

図 1 一般廃棄物の処理状況フロー（平成 25 年度）

(2) 一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現をめざし、表2のとおり目標量について定め、それぞれの施策に取り組みます。

表2 減量化、再生利用に関する現状と目標

指 標		現状 (割合 ^{※1}) (平成25年度)	目標 (割合 ^{※1}) (平成32年度)
排 出 量	事業系 総排出量	54,177 トン	53,639 トン (-1.0%)
	1 事業所当たりの排出量 ^{※2}	1,988 kg/事業所	1,968 kg/事業所 (-1.0%)
	家庭系 総排出量	109,414 トン	105,511 トン (-3.6%)
	1 人当たりの排出量 ^{※3}	151.8 kg/人	151.6 kg/人 (-0.1%)
合計 事業系家庭系排出量合計		163,591 トン	159,150 トン (-2.7%)
再 生 利 用 量	直接資源化量	18,683 トン (11.4%)	18,924 トン (11.9%)
	総資源化量	49,483 トン (30.2%)	54,007 トン (33.9%)
熱 回 収 量	熱回収量 (年間の発電電力量)	12,423 MWh	51,091 MWh
減 量 化 量	中間処理による減量化量	115,026 トン (70.3%)	111,584 トン (70.1%)
最 終 処 分 量	埋立最終処分量	15,735 トン (9.6%)	10,039 トン (6.3%)

※1 平成32年度の排出量は現状に対する割合、その他は各年度の排出量に対する割合

※2 (1事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量)} / (事業所数)

※3 (1人当たりの排出量) = {(家庭系ごみの総排出量) - (家庭系ごみの資源ごみ量)} / (人口)

《指標の定義》

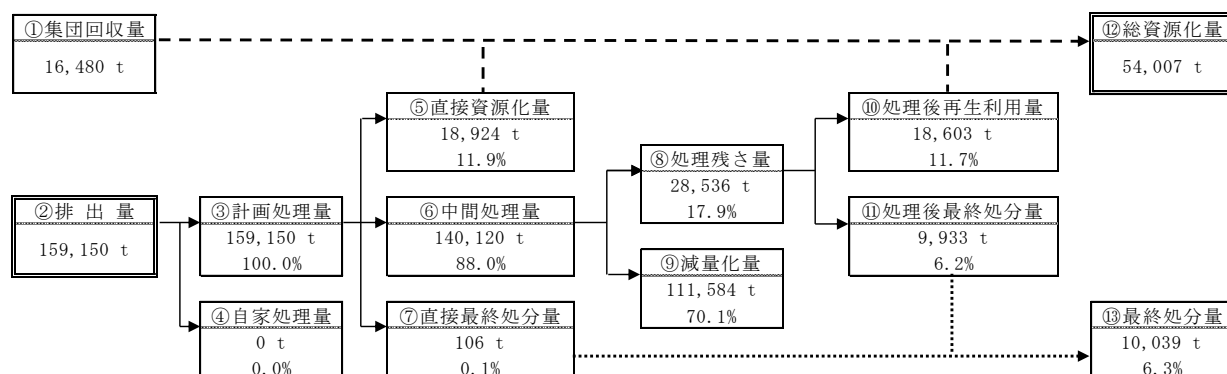
排出量：事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量(集団回収されたごみを除く)[単位：トン]

再生利用量：集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和[単位：トン]

熱回収量：エネルギー回収推進施設において発電された年間の発電電力量[単位：MWh]

減量化量：中間処理量と処理後の残さ量の差[単位：トン]

最終処分量：埋立処分された量[単位：トン]



※四捨五入の関係で合計値と一致しない場合がある

図2 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー (平成32年度)

(参考)

長野地域では、「長野広域連合ごみ処理施設建設及び管理運営計画策定委員会」を平成15年5月に設置し、ごみ処理施設の建設及び管理運営に関する計画策定を行うとともに、ごみ減量目標を定めています。

当該減量目標の基準年度（平成15年度）と、本地域計画の目標年度（平成32年度）の排出・処理状況の比較を、参考として次表に示します。

基準年度の事業系家庭系排出量合計は202,973トンですが、次項で述べる施策の実施により目標年度は159,150トンとなり、基準年度比で-21.6%の削減ができると見込まれます。

指 標		現状（割合※ ¹ ） （平成15年度）	目標（割合※ ¹ ） （平成32年度）
排 出 量	事業系総排出量	70,481 トン	53,639 トン （ -23.9% ）
	1事業所当たりの排出量※ ²	2,169 kg/事業所	1,968 kg/事業所 （ -9.3% ）
	家庭系総排出量	132,492 トン	105,511 トン （ -20.4% ）
	1人当たりの排出量※ ³	186.7 kg/人	151.6 kg/人 （ -18.8% ）
	合計 事業系家庭系排出量合計	202,973 トン	159,150 トン （ -21.6% ）
再生利用量	直接資源化量	29,816 トン （ 14.7% ）	18,924 トン （ 11.9% ）
	総資源化量	48,074 トン （ 23.7% ）	54,007 トン （ 33.9% ）
熱回収量	熱回収量（年間の発電電力量）	11,268 MWh	51,091 MWh
減量化量	中間処理による減量化量	143,282 トン （ 70.6% ）	111,584 トン （ 70.1% ）
最終処分量	埋立最終処分量	26,195 トン （ 12.9% ）	10,039 トン （ 6.3% ）

※1 平成32年度の排出量は現状に対する割合、その他は各年度の排出量に対する割合

※2 （1事業所当たりの排出量）= {(事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量)} / (事業所数)

※3 （1人当たりの排出量）= {(家庭系ごみの総排出量) - (家庭系ごみの資源ごみ量)} / (人口)

3 施策の内容

(1) 発生抑制・再使用の推進

ア 有料化

現在、事業系ごみについては、各施設において従量制により課金し処理手数料を徴収しています。家庭系ごみについては、第1期計画策定時に全面有料化を実施していたのは2村（小川村、旧中条村）でしたが、導入が進み、平成22年7月までに6市町村（長野市、須坂市、千曲市、坂城町、信濃町、小川村）が全面有料化を実施しています。

今後は、事業系ごみについては、広域化に伴う処理手数料の統一及び減量化に資する料金体系の検討を行います。家庭系ごみについては、それぞれの市町村の状況に合わせた施策を展開する中で、有料化未実施の町村についても、導入についての検討を進めます。

イ 環境教育、普及啓発、助成

環境教育としては、幼児、小中学生や一般住民の施設見学等を今後も行いながら、幼児、小中学生向けの副読本の作成や地域住民への出前講座等についても長野地域内に広げて行きます。

普及啓発については、収集カレンダー、パンフレット、広報紙、ホームページ等を活用するとともに、地域住民の協力による啓発活動を推進します。また、事業所に向けては、事業所向けのパンフレット作成や多量排出事業所への指導を長野地域内に広げていきます。長野市においては、清掃センター内に啓発の場となるリフレッシュプラザを開設し、リサイクル体験型の市民工房やリサイクルについて学べる情報コーナー、家具等の再生品を展示・提供する展示コーナーが設けられ、フリーマーケット等のイベントを実施しています。千曲市では小学生用のごみ副読本を作成して授業で活用しているほか、環境フェア、環境講演会、パネル展示、分別講座を行っている市町村もあります。

助成については、コンポスト容器等の購入助成や集団回収への報奨金制度について、長野地域内の状況に応じて柔軟に実施します。

ウ マイバッグ運動・レジ袋対策

店舗や消費者団体と協力し、マイバッグの持参・レジ袋の削減を推進します。

(2) 処理体制

ア 家庭系ごみの処理体制の現状と今後

分別区分及び処理方法については、表 3 のとおりです。

現状、各市町村では、減量施策としての資源ごみ等の分別収集は、若干の差異はあるものの取り組みがかなり進んでいます。独自の取り組みとして、高山村では生ごみの分別収集及び堆肥化を実施しています。また、トレーを含むプラスチック製容器包装の分別収集は、すべての市町村で実施しています。紙製容器包装については、3市町村（千曲市、坂城町、小川村）で実施していますが、他の市町村については、その他の紙類として分別収集を行っています。今後は、分別収集の精度を向上させる取り組みを行います。

広域化に向けた分別区分の検討を行う中で、現在一部の市町村で実施されている廃食用油や剪定枝の分別収集についても検討を行います。なお、可燃ごみについては、本計画で整備を予定している 2 箇所の高効率ごみ発電施設で効率的な焼却処理を行います。排出されたスラグについては、路盤材等として有効利用を図ります。

不燃・粗大ごみの処理については、当面既存の施設を活用するものとします。

イ 事業系一般廃棄物の処理体制の現状と今後

事業系一般廃棄物については、家庭ごみの分別区分に準じ、事業者自ら又は許可業者が、収集・運搬を行い各施設で処理を行います。なお、長野市・須坂市・千曲市においては、多量に排出する事業者に対して、事業所の認定制度や減量計画書の提出等の指導を行っています。また、その対象を長野地域内に拡大するなどの取り組みを推進します。

ウ 今後の処理体制の要点

- ◇可燃ごみについては、2 箇所の高効率ごみ発電施設において、高効率な熱回収を行い、スラグについては有効利用を図る。
- ◇事業系一般廃棄物を多量に排出する事業者に対し、減量計画書を作成させて計画管理を行うことにより、事業系一般廃棄物の発生を抑制する。

表3 長野地域各市町村の家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後

現状（平成25年度）																			
長野市				須坂市				千曲市				坂城町				高山村			
分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績（トン）	分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績（トン）	分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績（トン）	分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績（トン）	分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績（トン）
可燃ごみ	焼却	長野市清掃センター処理施設	54,032	可燃ごみ	焼却		6,715	可燃ごみ	焼却		8,057	可燃ごみ	焼却		2,423	可燃ごみ	焼却	須坂市清掃センター	652
不燃ごみ	破砕		4,794	不燃ごみ	破砕	須坂市清掃センター	316	不燃ごみ	破砕		369	不燃ごみ	破砕		112	不燃ごみ			95
粗大ごみ	破砕 焼却	長野市リサイクルプラザ		粗大ごみ（粗大プラ含む）	破砕 焼却		105	粗大ごみ	委託	民間業者	6	粗大ごみ	委託	民間業者	6	粗大ごみ	委託	民間業者	5
缶	選別		745	缶			82	缶			125	缶			22	缶			9
びん	圧縮		2,219	びん			261	びん	破砕 選別 圧縮 梱包	葛尾組合	373	びん	破砕 選別 圧縮 梱包	葛尾組合	92	びん			45
ペットボトル	圧縮 梱包	長野市清掃センタープラスチック製容器包装圧縮梱包施設	539	ペットボトル			67	ペットボトル			82	ペットボトル			11	ペットボトル	保管	須坂市ストックヤード	9
プラスチック製容器包装			3,622	プラスチック製容器包装			488	プラスチック製容器包装			437	プラスチック製容器包装			83	プラスチック製容器包装			42
古紙類			6,962	古紙類・古布	委託	民間業者	1,551	古紙類・古布			1,664	古紙類	委託	民間業者	241	古紙類	委託	民間業者	217
剪定枝			5,583	剪定枝			389	剪定枝			223	その他紙製容器包装	圧縮 梱包	葛尾組合	41	生ごみ	堆肥	高山村地力増進施設	262
食用油	委託	民間業者	4	食用油			9	食用油	委託	民間業者	4	古布	委託	民間業者	2	鉄・金属類	委託	民間業者	32
乾電池			95	古タイヤ・乾電池・蛍光管			21	乾電池			16	乾電池類	保管	葛尾組合	4	乾電池・蛍光管	保管	高山村ストックヤード	1
蛍光管			20	その他			22	蛍光管			8	蛍光管	委託	民間業者	2	古タイヤ・その他	委託	民間業者	16

現状（平成25年度）											
信濃町			小川村			飯綱町					
分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績（トン）	分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績（トン）	分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績（トン）
可燃ごみ	焼却	北部衛生クリーンセンター	1,293	可燃ごみ	焼却	長野市清掃センター	335	可燃ごみ	焼却	北部衛生クリーンセンター	2,013
不燃ごみ	埋立	信濃町樹形不燃物最終処分場	54	不燃ごみ			10	埋立ごみ	埋立	北信保健衛生施設組合	35
粗大ごみ	焼却 埋立	北部衛生クリーンセンター 信濃町樹形不燃物最終処分場	19	粗大ごみ			10	可燃性粗大ごみ	焼却	北部衛生クリーンセンター	59
缶			34	缶（鉄・金属含む）			17	不燃性粗大ごみ	委託	民間業者	（粗大プラ含む）
びん			89	びん			13	缶	破砕 選別 圧縮	北信保健衛生施設組合	27
ペットボトル	保管	信濃町樹形不燃物最終処分場	9	ペットボトル	委託	民間業者	3	びん			72
プラスチック製容器包装			29	プラスチック製容器包装			11	ペットボトル			13
古紙類			356	古紙類・古布			80	プラスチック製容器包装			49
鉄・金属類	委託	民間業者	22	乾電池			1	古紙類	委託	民間業者	292
乾電池	保管	信濃町樹形不燃物最終処分場	3	蛍光管			0	鉄・金属類・古タイヤ			26
蛍光管		信濃町樹形不燃物最終処分場	2	その他（焼却灰）			0	乾電池	保管	北信保健衛生施設組合	4
							0	蛍光管			2

今後の予定（平成32年度）					
分別区分	処理方法	処理施設等		目標処理量（トン）	
		一次処理	二次処理		
可燃ごみ	焼却	高効率ごみ発電	長野広域連合焼却溶融施設	（残渣）長野広域連合最終処分場	72,029
不燃ごみ	破砕選別・溶融		市町村組合不燃物処理施設	長野広域連合溶融施設	5,395
可燃性粗大ごみ	焼却	高効率ごみ発電	長野広域連合焼却溶融施設	（残渣）長野広域連合最終処分場	190
不燃性粗大ごみ	破砕選別・溶融		市町村組合不燃物処理施設	長野広域連合溶融施設	（粗大プラ含む）
びん・缶・金属類	再資源化又は委託		市町村組合リサイクル施設又は民間業者		4,176
ペットボトル・プラスチック製容器包装	再資源化又は委託		市町村組合リサイクル施設又は民間業者		5,191
紙類	再資源化又は委託		市町村組合リサイクル施設又は民間業者		11,878
剪定枝・古布	委託		民間業者		6,107
生ごみ（一部）	堆肥化		高山村地力増進施設		270
食用油	委託		民間業者		15
古タイヤ・乾電池・蛍光管	再資源化又は委託		市町村組合リサイクル施設又は民間業者		231
その他	再資源化又は委託		市町村組合リサイクル施設又は民間業者		29

(3) 処理施設の整備

上記(2)の統一化後の分別区分及び処理体制で処理を行うため、表4のとおり必要な処理施設の整備を行います。

表4 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	高効率ごみ発電施設	長野広域連合A焼却施設整備事業	405 t / 日	長野市内 (松岡二丁目)	H27～H31
2	高効率ごみ発電施設	長野広域連合B焼却施設整備事業	100 t / 日	千曲市内 (大字屋代字中島)	H29～H31
3	最終処分場	長野広域連合最終処分場整備事業	約 16 万 m ³	須坂市内 (大字亀倉字栗毛、左方 他)	H28～H30

資料3「現有処理施設の概要」参照 (P23)

(整備理由)

- 事業番号1 既存焼却施設の老朽化、処理の集約、エネルギーの高効率回収・有効利用の促進
- 事業番号2 既存焼却施設の老朽化、処理の集約、エネルギーの高効率回収・有効利用の促進
- 事業番号3 既存最終処分場容量不足、最終処分場の集約、環境保全

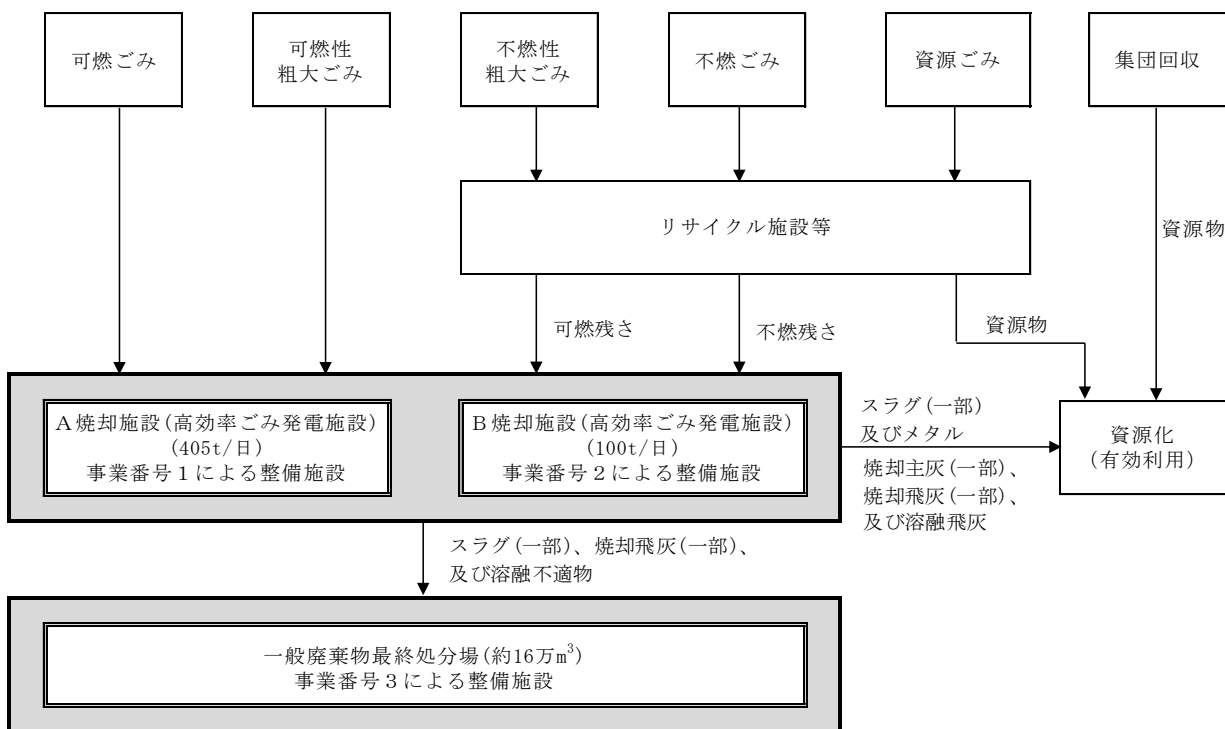


図3 施設整備後の廃棄物処理フロー(案)

(4) 施設整備に係る計画支援事業

(3)の施設整備に先立ち、表5のとおり計画支援事業を行います。

表5 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
31	長野広域連合A焼却施設整備（事業番号1）に係る発注準備・入札支援事業	事業者選定 アドバイザー	H27 (事業全体 H25～H27)
	長野広域連合A焼却施設整備（事業番号1）に係る土壌汚染調査事業	土壌汚染調査	H27～H28
32	長野広域連合B焼却施設整備（事業番号2）に係る用地測量等事業	用地測量等	H27～H29 (H26からの繰越事業含む)
	長野広域連合B焼却施設整備（事業番号2）に係る発注準備・入札支援事業	事業者選定 アドバイザー	H28～H29
33	長野広域連合最終処分場整備（事業番号3）に係る測量・地質調査事業	測量・地質調査	H27～H28 (H26からの繰越事業含む)
	長野広域連合最終処分場整備（事業番号3）に係る施設整備計画、実施設計事業	基本設計・ 実施設計	H27～H28 (H26からの繰越事業含む)

(5) その他の施策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していきます。

ア 再生利用品の需要拡大事業

高効率ごみ発電施設から排出されるスラグについては、舗装用路盤材やコンクリート製品用骨材等として有効利用を図ります。

このため、長野県及び長野地域内各市町村発注の建設工事において利用が促進されるように、関係部署への働きかけを行います。また、国や他都市の動向の把握に努めます。

また、高効率ごみ発電施設から排出される残渣のうち、溶融しない主灰、焼却飛灰及び溶融飛灰については、外部資源化を行い、最終処分量の削減を図ります。

イ 廃家電のリサイクルに関する普及啓発

廃家電リサイクルの品目や処分方法について、ごみ排出方法のパンフレットや広報紙、ホームページ等により、広く住民への啓発を行います。

なお、須坂市及び千曲市においては、有用金属やレアメタルを再資源化するため、小型家電の拠点回収を実施し、ごみ減量に努めています。

ウ 不法投棄対策

職員に加え、地域住民と協働で不法投棄の監視を行い、パトロールの強化や啓発看板の設置等により、不法投棄防止を図ります。

エ 災害時の廃棄物処理に関する事項

市町村が作成した地域防災計画や災害廃棄物処理計画に基づき、災害時に発生する廃棄物の保管・処理体制を整備します。

管内における災害廃棄物処理計画の策定状況は、千曲市が平成 19 年 3 月、長野市は平成 25 年 3 月に策定済みとなっており、6 市町村（須坂市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町）は防災計画の中で計画されています。今後、国により平成 26 年 3 月に策定された「災害廃棄物対策指針」に基づき、適宜見直しを図ります。

また、今後、県内外の他都市との支援体制の構築についても検討を進めます。

4 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

毎年、計画の進捗状況を把握し、結果を公表するとともに、必要に応じて、長野県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行います。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行い、公表します。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直します。

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成 26 年度)

1 地域の概要

(1) 地域名	長野地域	(2) 地域内人口	534,242 人	(3) 地域面積	1,539.32 km ²
(4) 構成市町村等名	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町、葛尾組合、北部衛生施設組合、長野広域連合	(5) 地域の要件	人口 面積	沖縄 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 その他	
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村： 千曲市、坂城町（葛尾組合） 信濃町、飯綱町（北部衛生施設組合） 長野市、須坂市、千曲市、坂城町、（小布施町）、高山村、信濃町、小川村、飯綱町（長野広域連合）		設立（予定）年月日 昭和41年 1月10日設立 昭和41年 6月 1日設立 平成12年 4月 1日設立		
設立されていない場合、今後の見通し：					

2 一般廃棄物の減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状（排出量に対する割合）					目標	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成32年度	
排出量	事業系 総排出量（トン）	54,870	52,017	52,618	53,641	54,177	53,639 (H25比 -1.0%)	
	1事業所当たりの排出量（トン/事業所）	1.79	1.77	1.86	1.97	1.99	1.97 (H25比 -1.0%)	
	家庭系 総排出量（トン）	117,722	110,454	112,103	111,406	109,414	105,511 (H25比 -3.6%)	
	1人当たりの排出量（kg/人）	165.3	147.0	150.4	151.5	151.8	151.6 (H25比 -0.1%)	
	合計 事業系家庭系排出量合計（トン）	172,592	162,471	164,721	165,047	163,591	159,150 (H25比 -2.7%)	
再生利用量	直接資源化量（トン）	16,696 (9.7%)	20,358 (12.5%)	20,678 (12.6%)	20,032 (12.1%)	18,683 (11.4%)	18,924 (11.9%)	
	総資源化量（トン）	48,458 (28.1%)	50,961 (31.4%)	50,813 (30.8%)	49,950 (30.3%)	49,483 (30.2%)	54,007 (33.9%)	
熱回収量	熱回収量（年間の発電電力量 MWh）	10,175	11,983	12,145	12,410	12,423	51,091	
中間処理による減量化量	減量化量（中間処理前後の差 トン）	121,756 (70.5%)	111,551 (68.7%)	113,470 (68.9%)	114,847 (69.6%)	115,026 (70.3%)	111,584 (70.1%)	
最終処分量	埋立最終処分量（トン）	20,514 (11.9%)	18,152 (11.2%)	18,253 (11.1%)	18,158 (11.0%)	15,735 (9.6%)	10,039 (6.3%)	

※1 割合は、排出量は平成25年度に対する割合。その他は排出量に対する割合。

※2 熱回収量における実績は長野市清掃センター、目標はA焼却施設及びB焼却施設の計画値

※3 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付している。

3 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	実施主体	現有施設の内容				更新、廃止、新設の内容					備考
		型式及び処理方式	補助の有無	処理能力または埋立容量	開始年月	更新、廃止予定年月	更新、廃止、新設理由	型式及び処理方式	竣工予定年月	処理能力(単位)	
ごみ焼却施設	長野市	全連続式ストーカ炉	有	450t/日	S57.1	H31.2	老朽、集約				
	須坂市	機械化バッチ式ストーカ炉	有	50t/日	S54.4	H31.2	老朽、集約				
	葛尾組合	全連続式ストーカ炉	有	80t/日	S54.7	H31.2	老朽、集約				
	北部衛生施設組合	機械化バッチ式ストーカ炉	有	30t/日	H9.4	H31.2	老朽、集約				
高効率ごみ発電施設(A焼却施設)	長野広域連合						集約、エネルギー高効率回収	ストーカ焼却炉+灰溶融	H31.2	405t/日	
高効率ごみ発電施設(B焼却施設)	長野広域連合						集約、エネルギー高効率回収	焼却炉+灰溶融またはガス化溶融炉	H31.2	100t/日	
不燃・粗大・資源ごみ処理施設	長野市	処理対象：不燃、粗大、資源	有	不燃・粗大系：150t/5h 資源系：20t/5h	H8.4						
	須坂市	処理対象：不燃、粗大	有	28t/5h	S63.2						
	葛尾組合	処理対象：不燃、資源	有	15t/日	S46.3						
	信濃町	処理対象：資源	有	0.8~1.0t/h	S55.4						
堆肥化施設	高山村	生ごみ堆肥化施設	有(農水)	14.6t/日	H11.4						H17.9 7.3t/日増設
容器包装圧縮梱包施設	長野市	処理対象：その他プラ、ペットボトル	有	10t/5h×2系列	H16.7						
	須坂市	処理対象：その他プラ、ペットボトル	有	2.4t/日	H12.10						
	葛尾組合	処理対象：その他プラ、ペットボトル	有	その他プラ：1t/h ペットボトル：0.2t/h	H15.4						
最終処分場	長野市(下記以外)	管理型	有	285,000m ³	H4.4						H25.3埋立終了
		安定型		9,440m ³	S62.12						H20.9埋立終了
	長野市(旧信州新町)	安定型	無	35,899m ³	S58.8						H25.10埋立終了
	信濃町	安定型	無	21,320m ³	S55.4						
	飯綱町	安定型	無	9,000m ³	S50.4						H24.12廃止
	長野広域連合						集約	管理型	H 30.10	約16万m ³	

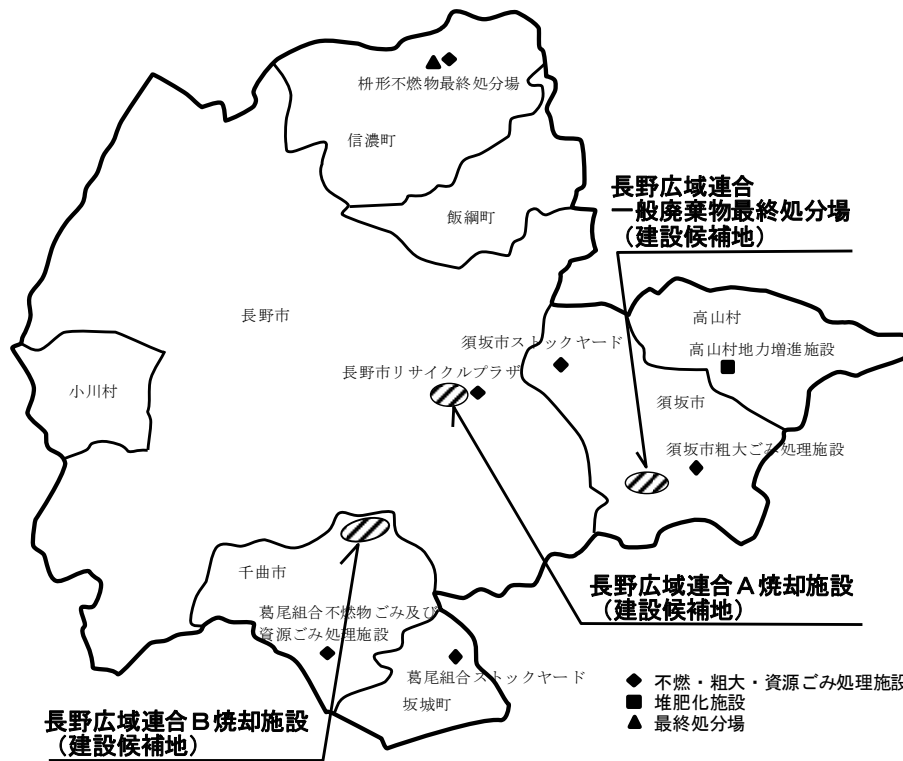
※計画地域内の施設の状況(現況、予定)を地図上に示したものを添付した。

様式 1 (添付資料)

地域内の施設の現況と予定 (位置図)



施設の現況



今後の予定

- ごみ焼却施設
- ◆ 不燃・粗大・資源ごみ処理施設
- 堆肥化施設
- ▲ 最終処分場

- ◆ 不燃・粗大・資源ごみ処理施設
- 堆肥化施設
- ▲ 最終処分場

様式 2

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2 (平成 26 年度)

事業種別	事業番号	事業主体名称	規模		事業期間 交付期間		総事業費 (千円)					交付対象事業費 (千円)					備考		
			単位		開始	終了	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度			
○熱回収等に関する事業							43,852,975	1,007,339	2,014,678	18,158,345	17,423,576	5,249,037	34,201,370	1,005,000	1,530,000	13,641,626	13,603,908	4,420,836	
A 焼却施設整備	1	長野広域連合	405	t/日	H27	H31	32,940,000	1,007,339	2,014,678	16,621,099	13,256,586	40,298	25,225,100	1,005,000	1,530,000	12,622,500	10,067,400	200	
B 焼却施設整備	2	長野広域連合	100	t/日	H29	H31	10,912,975	0	0	1,537,246	4,166,990	5,208,739	8,976,270	0	0	1,019,126	3,536,508	4,420,636	
○最終処分に関する事業							3,415,224	0	89,000	1,195,000	2,131,224	0	1,983,351	0	10,000	700,000	1,273,351	0	
最終処分場整備	3	長野広域連合	約16万	m ³	H28	H30	3,415,224	0	89,000	1,195,000	2,131,224	0	1,983,351	0	10,000	700,000	1,273,351	0	
○施設整備に係る計画支援に関する事業							219,540	72,540	116,000	31,000	0	0	219,540	72,540	116,000	31,000	0	0	
(事業番号1)に係る計画支援事業	31	長野広域連合			H27 (H25)	H28	26,580	13,580	13,000	0	0	0	26,580	13,580	13,000	0	0	0	事業全体 H25-28
(事業番号2)に係る計画支援事業	32	長野広域連合			H27 (H26)	H29	71,000	10,000	30,000	31,000	0	0	71,000	10,000	30,000	31,000	0	0	H26繰越事業含む
(事業番号3)に係る計画支援事業	33	長野広域連合			H27 (H26)	H28	121,960	48,960	73,000	0	0	0	121,960	48,960	73,000	0	0	0	H26繰越事業含む
合計							47,487,739	1,079,879	2,219,678	19,384,345	19,554,800	5,249,037	36,404,261	1,077,540	1,656,000	14,372,626	14,877,259	4,420,836	

地域の循環型社会形成推進に向けた施策の一覧

施策種別	事業番号	施設の名称等	施設の概要	実施主体	事業期間		交付金 必要の 要否	平成	平成	平成	平成	平成	備考
					開始	終了		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
発生抑制、再使用の推進に関するもの	11	ごみの有料化	有料化を促進することにより、排出・発生抑制に資する。	長野地域各市町村	H27	H31		検討・普及啓発・事業実施					
	12	環境教育の実施	長野地域の小学生に対し、施設見学や副読本等を通して分別や資源化の大切さを普及啓発する。一般住民に対しては、施設見学や出前講座等を通して普及啓発する。	長野地域各市町村	H27	H31		普及啓発・事業実施					
	13	3Rの普及活動	広報や地域住民の協力による3Rの啓発活動を推進する。事業所に対するパンフレットや指導により3Rを啓発する。	長野地域各市町村	H27	H31		3R普及啓発					
	14	生ごみの堆肥化	コンポスト容器等の購入助成を各市町村の状況に応じて実施する。	長野地域各市町村	H27	H31		助成支援の検討・事業実施					
	15	資源ごみの分別	集団回収への報奨金の交付を各市町村の状況に応じて実施する。	長野地域各市町村	H27	H31		助成支援の検討・事業実施					
	16	マイバッグ運動・レジ袋対策の検討	店舗や消費者団体と協力し、マイバッグの持参運動を推進する。	長野地域各市町村	H27	H31		マイバッグ持参運動・レジ袋検討・事業実施					
処理体制の構築、変更に関するもの	21	施設整備に伴う分別区分の変更	広域化に向けた分別区分の検討を行う。	長野地域各市町村及び長野広域連合	H27	H31		検討				実施	
	22	事業系一般廃棄物の排出事業者の処理計画策定	多量排出事業者に対する減量計画書の作成・計画管理を長野地域内に広げる。ごみ受け入れ時の分別指導も強化する。	長野地域各市町村	H27	H31		多量排出業者の減量計画作成・受け入れ時の指導					
処理施設の整備に関するもの	1	A焼却施設整備		長野広域連合	H27	H31	○	建設工事					関連事業31
	2	B焼却施設整備		長野広域連合	H29	H31	○		用地取得	造成等工事	建設工事		関連事業32
	3	最終処分場整備		長野広域連合	H28	H30	○	用地取得	建設工事				関連事業33
施設整備に係る計画支援に関するもの	31	1の計画支援		長野広域連合	H27 (H25)	H28	○	発注準備 入札支援	土壌汚染調査				事業全体H25-28
	32	2の計画支援		長野広域連合	H27 (H26)	H29	○	測量	用地 測量	発注準備 入札支援			H26繰越 事業含む
	33	3の計画支援		長野広域連合	H27 (H26)	H28	○	測量・地質調査	施設整備計画、 実施設計				H26繰越 事業含む
その他	41	再生利用品の需要拡大事業	スラグの有効利用について、他都市の情報収集を行う。利用促進のための関係部署への働きかけを行う。溶融しない灰等の資源化を行う。	長野地域各市町村及び長野広域連合	H27	H31		情報収集・働きかけ・資源化					
	42	家電リサイクルに関する普及啓発	廃家電リサイクルの品目や処分方法について、広報等を通じて広く住民への啓発を行う。	長野地域各市町村	H27	H31		家電リサイクルの普及啓発					
	43	不法投棄対策	地域住民と協働で不法投棄の監視を行い、パトロールの強化等により、不法投棄防止を図る。	長野地域各市町村	H27	H31		不法投棄防止対策					
	44	災害時の廃棄物処理に関する事項	市町村が作成した地域防災計画や災害ごみ処理計画に基づき、災害時に発生する廃棄物の保管・処理体制を整備する。	長野地域各市町村及び長野広域連合	H27	H31		災害時の廃棄物保管・処理体制設備					

施設概要（エネルギー回収推進施設系）

都道府県名 長野県

(1) 事業主体名	長野広域連合
(2) 施設名称	(仮称) 長野広域連合 A 焼却施設
(3) 工期	平成 27 年度 ～ 平成 31 年度
(4) 施設規模	処理能力 405 t / 日 (135 t / 日 × 3 炉)
(5) 形式及び処理方式	全連続燃焼式 ストーカ式焼却 + 灰溶融炉
(6) 余熱利用の計画	1. 発電の有無 <input checked="" type="radio"/> (発電効率 18.5% 以上) ・ 無 2. 熱回収の有無 <input checked="" type="radio"/> (熱回収率 2.7%) ・ 無
(7) 地域計画内の役割	施設の集約化、高効率発電・エネルギーの高効率回収・有効利用の促進
(8) 廃焼却施設解体工事の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

「灰溶融施設」を整備する場合

(9) スラグの利用計画	スラグは、アスファルト舗装用の路盤材やコンクリート製品の骨材等への有効利用を計画
--------------	--

「高効率原燃料回収施設」を整備する場合

(10) 発生ガス回収効率及び発生ガス量	1. 発生ガス回収効率 Nm^3 / t 2. 発生ガス量 Nm^3 / t
(11) 回収ガスの利用計画	

(12) 事業計画額	総事業費 32,940,000 千円 (年度別内訳) 平成 27 年度 1,007,339 千円 平成 28 年度 2,014,678 千円 平成 29 年度 16,621,099 千円 平成 30 年度 13,256,586 千円 平成 31 年度 40,298 千円
------------	---

施設概要（エネルギー回収推進施設系）

都道府県名 長野県

(1) 事業主体名	長野広域連合
(2) 施設名称	(仮称) 長野広域連合 B 焼却施設
(3) 工期	平成 29 年度 ～ 平成 31 年度
(4) 施設規模	処理能力 100 t / 日 (50 t / 日 × 2 炉)
(5) 形式及び処理方式	全連続燃焼式 (ストーカ式焼却 + 灰溶融 又は流動床式ガス化溶融方式 又はシャフト炉ガス化溶融方式)
(6) 余熱利用の計画	1. 発電の有無 <input checked="" type="radio"/> (発電効率 12% 以上) ・ 無 2. 熱回収の有無 <input checked="" type="radio"/> (熱回収率 未定) ・ 無
(7) 地域計画内の役割	施設の集約化、高効率発電・エネルギーの高効率回収・有効利用の促進
(8) 廃焼却施設解体工事の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

「灰溶融施設」を整備する場合

(9) スラグの利用計画	スラグは、アスファルト舗装用の路盤材やコンクリート製品の骨材等への有効利用を計画
--------------	--

「高効率原燃料回収施設」を整備する場合

(10) 発生ガス回収効率及び発生ガス量	1. 発生ガス回収効率 Nm^3 / t 2. 発生ガス量 Nm^3 / t
(11) 回収ガスの利用計画	

(12) 事業計画額	総事業費 10,912,975 千円 (年度別内訳) 平成 27 年度 0 千円 平成 28 年度 0 千円 平成 29 年度 1,537,246 千円 平成 30 年度 4,166,990 千円 平成 31 年度 5,208,739 千円
------------	--

施設概要（最終処分場系）

都道府県名 長野県

(1) 事業主体名	長野広域連合		
(2) 施設名称	(仮称) 長野広域連合		
(3) 工期	平成 28 年度 ～ 平成 30 年度		
(4) 処分場面積、容積	総面積 約 33,000m ²	埋立面積 約 19,900m ²	埋立容積 最大 16 万 m ³
(5) 処分開始年度及び 終了年度	埋立開始 平成 30 年度 埋立終了 平成 44 年度		
(6) 跡地利用計画	地域特性や地理的特徴、周辺の土地利用計画等を十分に考慮し、住民の意見を聞きながら、広く有効利用について検討する。		
(7) 地域計画内の役割	長野地域の最終処分場の集約化を図るとともに、最新基準の最終処分場として整備することにより環境保全を向上させる。		
(8) 廃焼却施設解体工事 の有無	有 無		

(9) 事業計画額	総事業費 3,415,224 千円 (年度別内訳) 平成 27 年度 0 千円 平成 28 年度 89,000 千円 平成 29 年度 1,195,000 千円 平成 30 年度 2,131,224 千円
-----------	---

計画支援概要

都道府県名 長野県

(1) 事業主体名	長野広域連合	
(2) 事業目的	長野広域連合 A 焼却施設整備のため	
(3) 事業名称	長野広域連合 A 焼却施設整備（事業番号 1）に係る発注準備・入札支援事業	長野広域連合 A 焼却施設整備（事業番号 1）に係る土壌汚染調査事業
(4) 事業期間	平成 27 年度（事業全体：H25～H27）	平成 27 年度～平成 28 年度
(5) 事業概要	長野広域連合 A 焼却施設を整備するに当たっての、施設規模確定のためのごみ量調査、事業者選定アドバイザー業務	長野広域連合 A 焼却施設を整備するに当たっての、事業地内土壌汚染調査業務
(6) 事業計画額	11,880 千円 (事業全体額 49,120 千円)	14,700 千円（事業全体額） (年度別内訳) ・ H27：1,700 千円 ・ H28：13,000 千円

計画支援概要

都道府県名 長野県

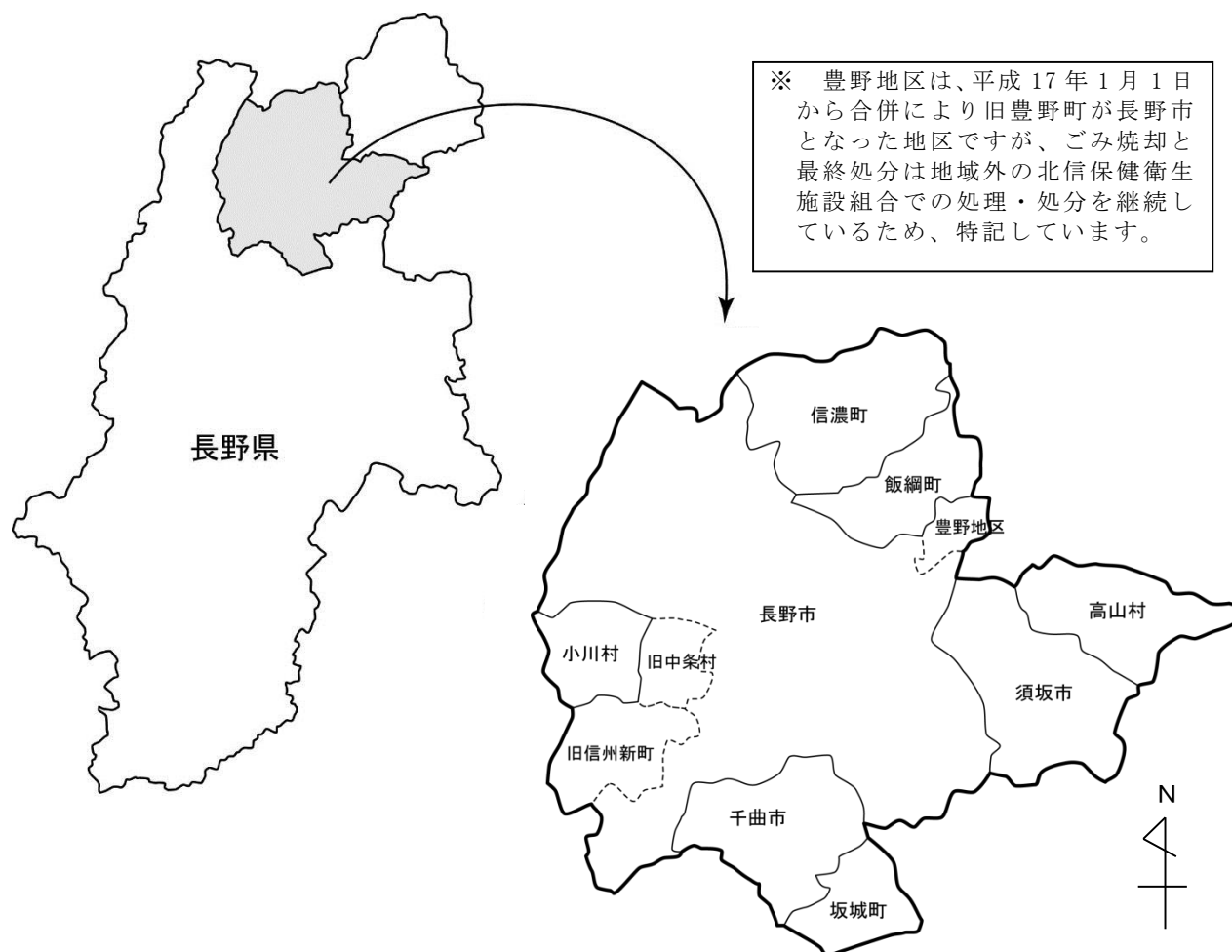
(1) 事業主体名	長野広域連合	
(2) 事業目的	長野広域連合 B 焼却施設整備のため	
(3) 事業名称	長野広域連合 B 焼却施設整備（事業番号 2）に係る用地測量・造成設計等事業	長野広域連合 B 焼却施設整備（事業番号 2）に係る発注準備・入札支援事業
(4) 事業期間	（平成 26 年度）～平成 29 年度	平成 28 年度～平成 29 年度
(5) 事業概要	長野広域連合 B 焼却施設を整備するに当たっての用地測量等業務	長野広域連合 B 焼却施設を整備するに当たっての事業者選定アドバイザー業務
(6) 事業計画額	21,000 千円（事業全体額） （年度別内訳） ・ H27：10,000 千円 （H26 繰越分 5,600 千円含む） ・ H29：11,000 千円	50,000 千円（事業全体額） （年度別内訳） ・ H28：30,000 千円 ・ H29：20,000 千円

計画支援概要

都道府県名 長野県

(1) 事業主体名	長野広域連合	
(2) 事業目的	長野広域連合最終処分場整備のため	
(3) 事業名称	長野広域連合最終処分場整備（事業番号 3）に係る測量・地質調査事業	長野広域連合最終処分場整備（事業番号 3）に係る施設整備計画、実施設計事業
(4) 事業期間	（平成 26 年度）～平成 28 年度	（平成 26 年度）～平成 28 年度
(5) 事業概要	長野広域連合最終処分場を整備するに当たっての測量調査及び地質調査	長野広域連合最終処分場を整備するに当たっての基本設計・実施設計
(6) 事業計画額	19,960 千円（事業全体額） （年度別内訳） H27：12,960 千円 （H26 繰越分 12,960 千円） H28：7,000 千円	102,000 千円（事業全体額） （年度別内訳） H27：36,000 千円 （H26 繰越分 10,000 千円含む） H28：66,000 千円

対象地域図



面積と人口（平成 26 年 4 月 1 日現在）

市町村名	面積 (km ²)	人口 (人)
長野市	834.85	377,187
須坂市	149.84	51,040
千曲市	119.84	60,863
坂城町	53.64	15,046
高山村	98.50	7,274
信濃町	149.27	8,687
小川村	58.07	2,840
飯綱町	75.31	11,305
合計	1,539.32	534,242

一部事務組合、広域連合の構成

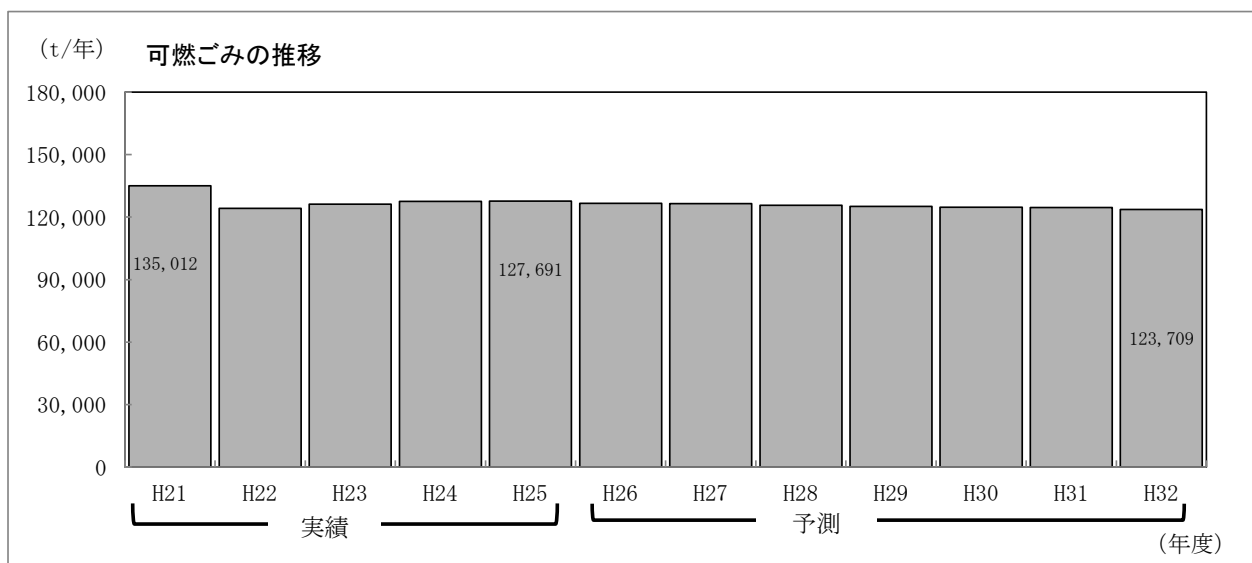
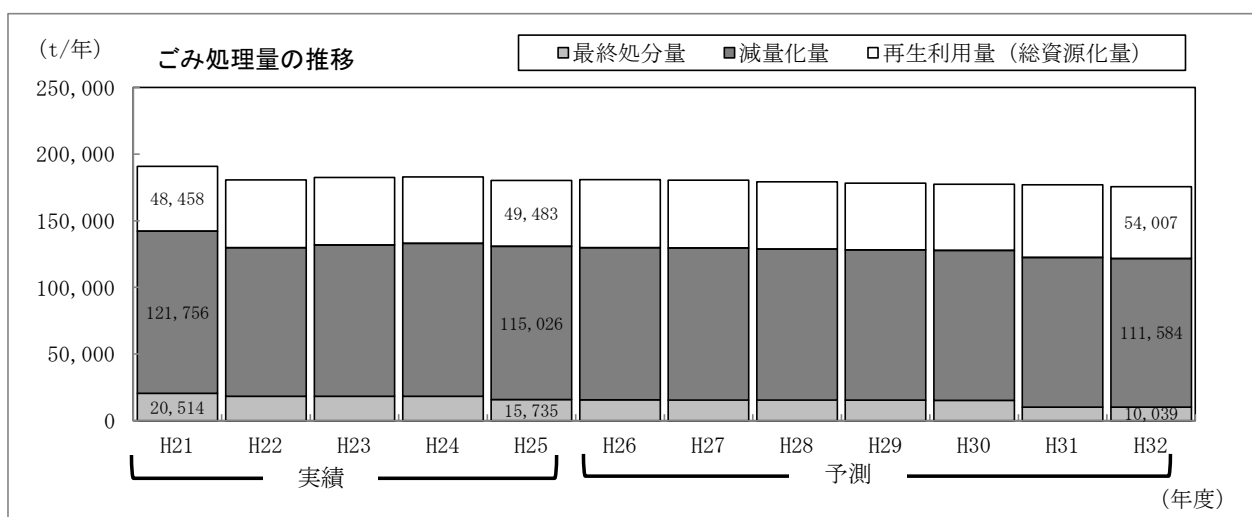
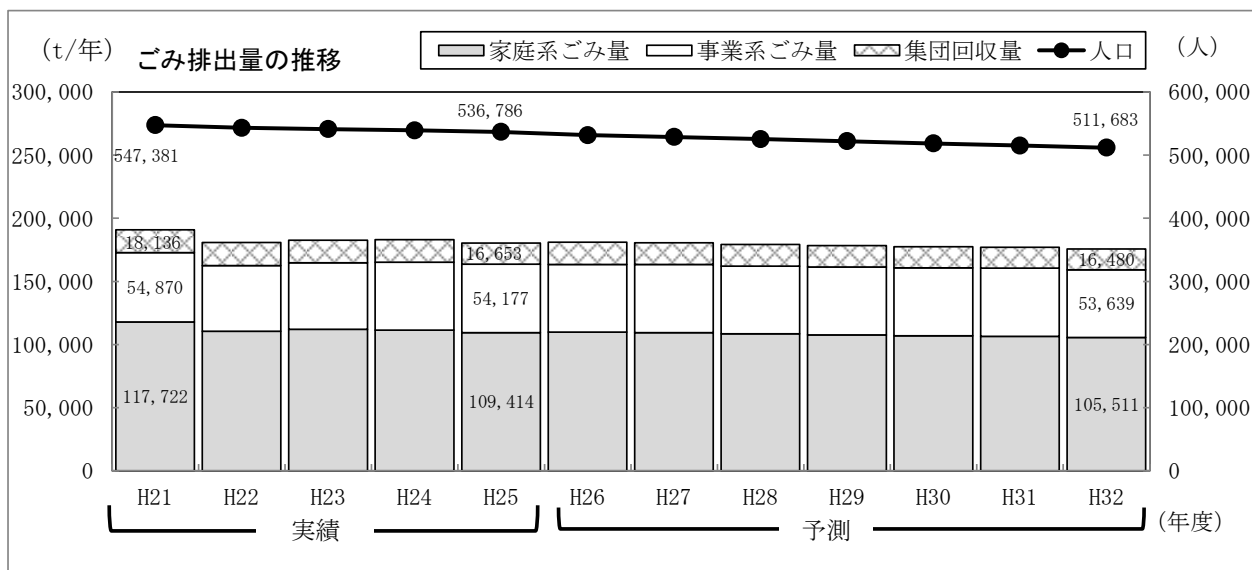
葛尾組合：千曲市、坂城町

北部衛生施設組合：信濃町、飯綱町

長野広域連合：長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町*、高山村、信濃町、小川村、飯綱町

* 小布施町のごみ処理は、長野広域連合の対象から除かれています。

目標の設定に関するグラフ等



現有処理施設の概要

【焼却施設】

設置主体	施設名称	施設型式	稼働年月	施設規模 (t/日)	1炉の能力 (t/日)	炉数 (炉)	熱利用状況等
長野市	長野市清掃センター	全連続式 ストーカ炉	S57.1	450	150	3	・場内電力供給、売電 ・温水プール等への給温水
須坂市	須坂市清掃センター	機械化バッチ式 ストーカ炉	S54.4	50	25	2	場内給湯
葛尾組合	葛尾組合焼却施設	全連続式 ストーカ炉	S54.7	80	80	2 (交互運転)	場内給湯・場内暖房
北部衛生 施設組合	北部衛生クリーンセ ンター	機械化バッチ式 ストーカ炉	H9.4	30	15	2	排ガスの白煙防止 (排ガスの加熱)

【不燃・粗大・資源ごみ処理施設】

設置主体	施設名称	稼働年月	施設規模	処理対象廃棄物	備考
長野市	長野市リサイクルプラザ	H8.4	不燃・粗大系：150(t/5h) 資源系：20(t/5h)	不燃、粗大、資源	
須坂市	須坂市清掃センター	S63.2	28(t/5h)	不燃、粗大	
葛尾組合	葛尾組合不燃物ごみ及び資源 ごみ処理施設	S46.3	15(t/日)	不燃、資源	
信濃町	榊形不燃物最終処分場	S55.4	0.8～1.0(t/h)	資源	最終処分場内 にてプレス

【堆肥化施設】

設置主体	施設名称	稼働年月	施設規模	備考
高山村	高山村地力増進施設	H11.4	14.6t/日	H17年9月、1系列(7.3t/日)増設

【容器包装圧縮梱包施設】

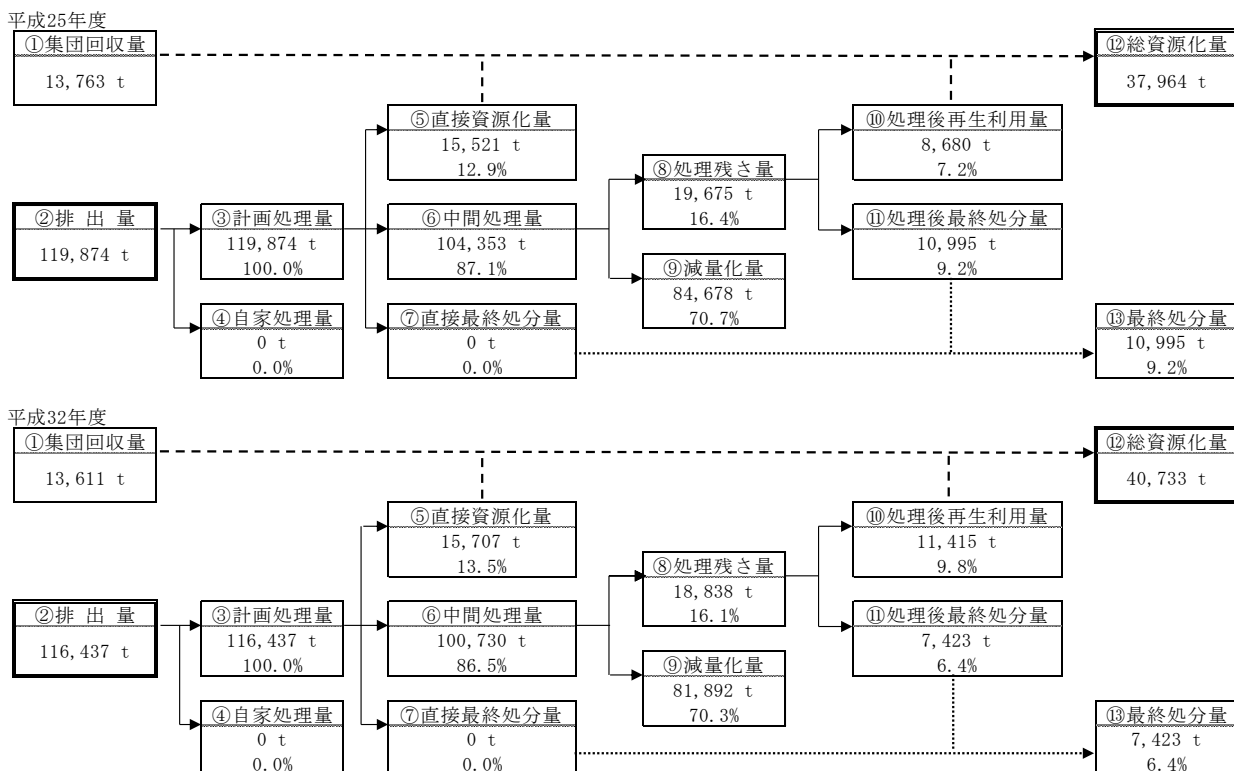
設置主体	施設名称	稼働年月	施設規模	処理対象廃棄物
長野市	プラスチック製容器包装圧縮梱包施設	H16.7	10t/5h×2系列	その他プラスチック製容器包装、 ペットボトル
須坂市	須坂市ストックヤード	H12.10	2.4t/日	その他プラスチック製容器包装、 ペットボトル
葛尾組合	葛尾組合プラスチック等ストックヤード	H15.4	1t/h	その他プラスチック製容器包装
			0.2t/h	ペットボトル

【最終処分場】

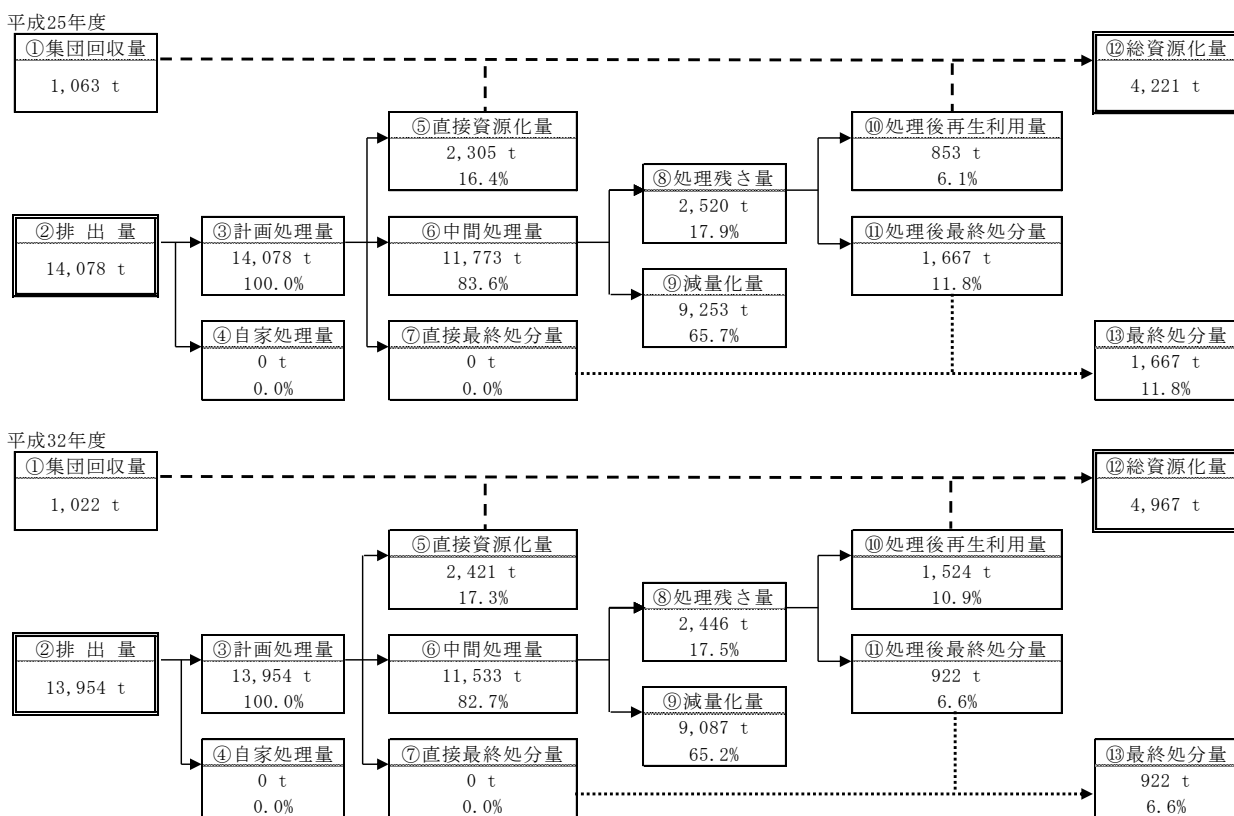
設置主体	施設名称	形態	埋立開始年月	埋立面積(m ²)	埋立容量(m ³)	備考
長野市 (下記以外)	天狗沢最終処分場	管理型	H4.4	24,000	285,000	H25.3埋立終了
	戸隠不燃物最終処分場(※)	安定型	S62.12	2,909	9,440	H20.9埋立終了
長野市 (旧信州新町)	牧野島不燃物処理場	安定型	S58.8	5,514	35,899	H25.10埋立終了
信濃町	榊形不燃物最終処分場	安定型	S55.4	8,028	21,320	
飯綱町	三水危険物処理場	安定型	S50.4	1,900	9,000	H24.12廃止

構成市町村の一般廃棄物の処理状況フロー

【長野市】

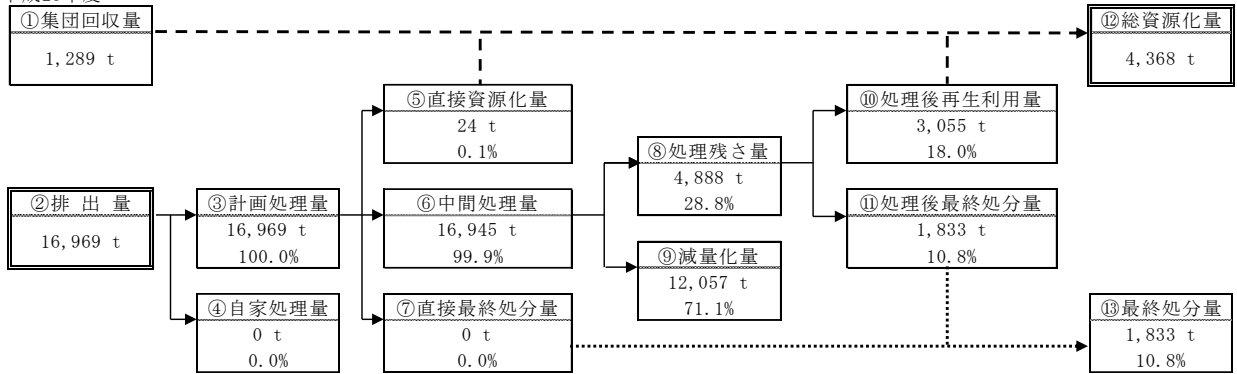


【須坂市】

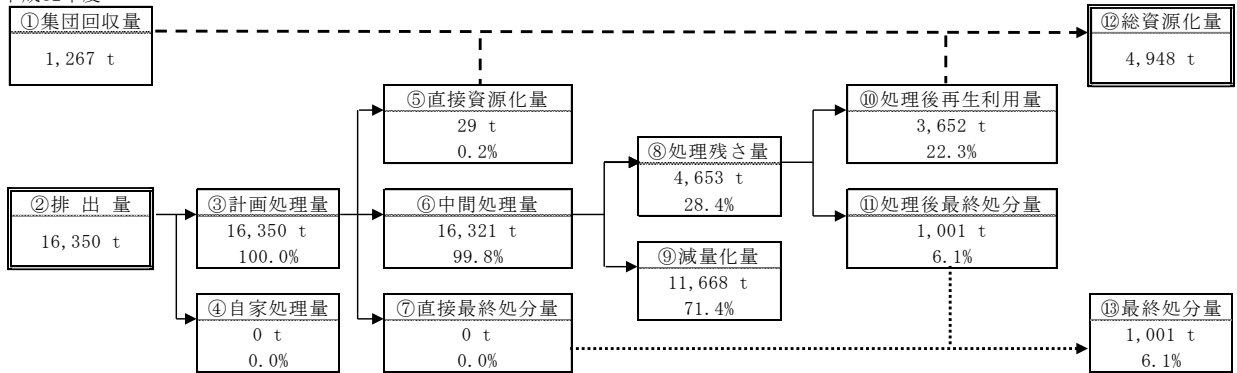


【千曲市】

平成25年度

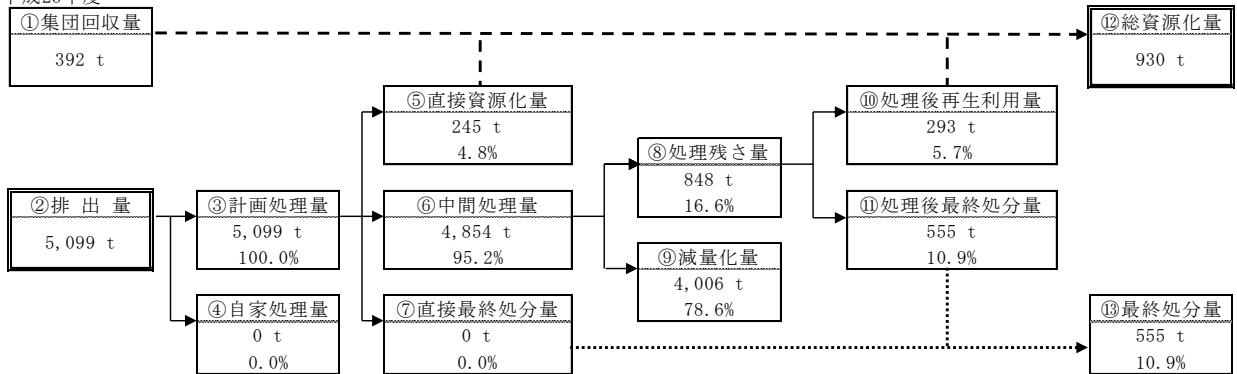


平成32年度

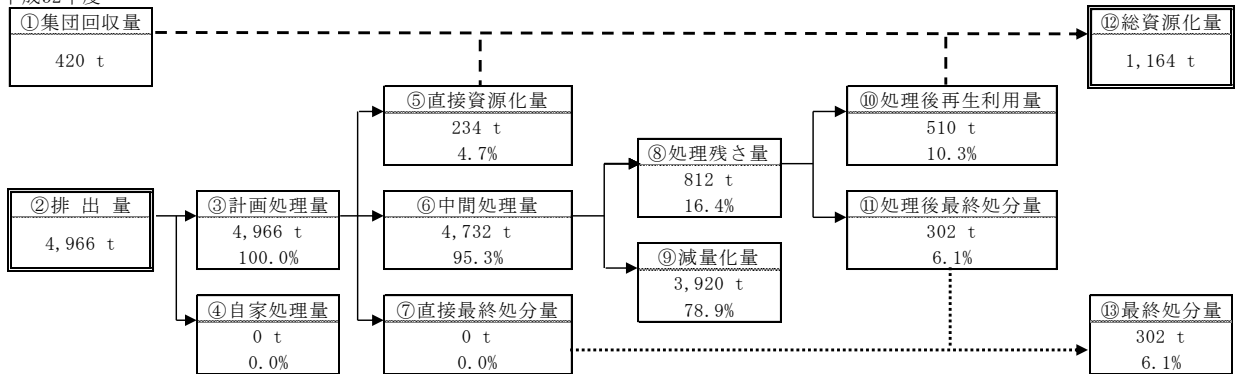


【坂城町】

平成25年度

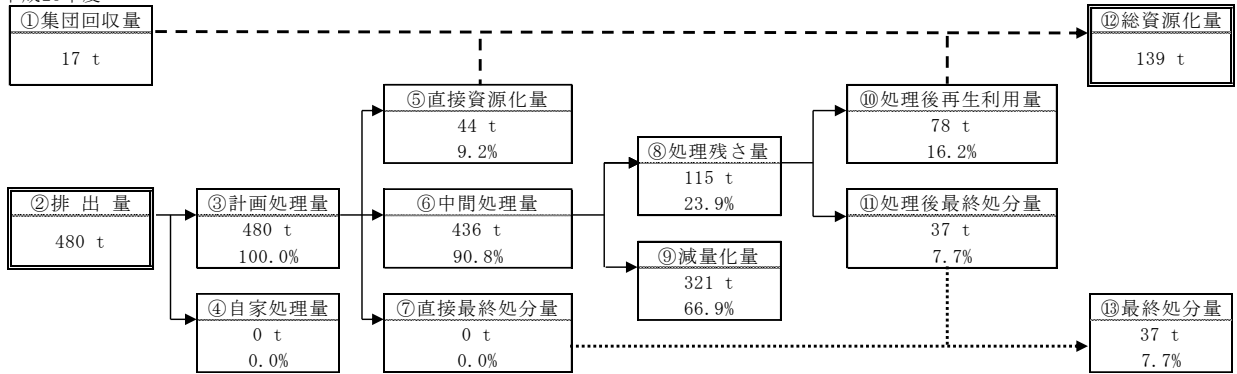


平成32年度

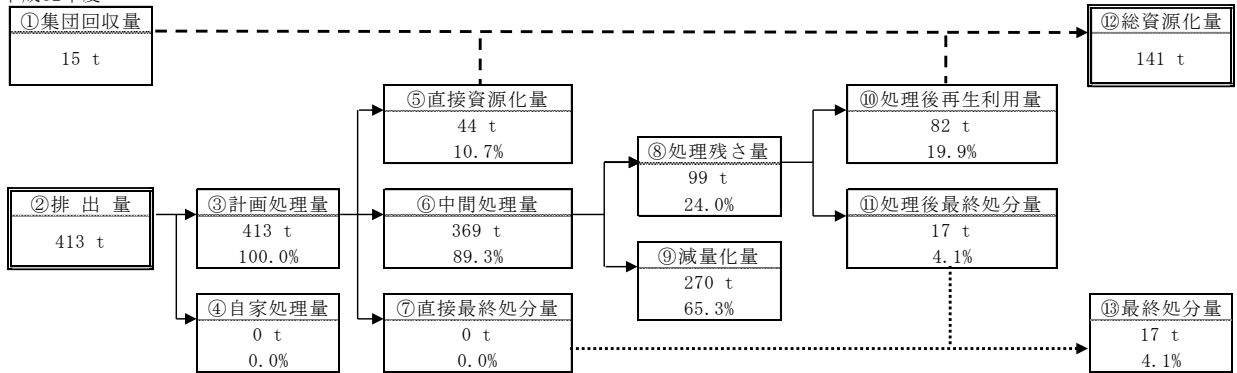


【小川村】

平成25年度

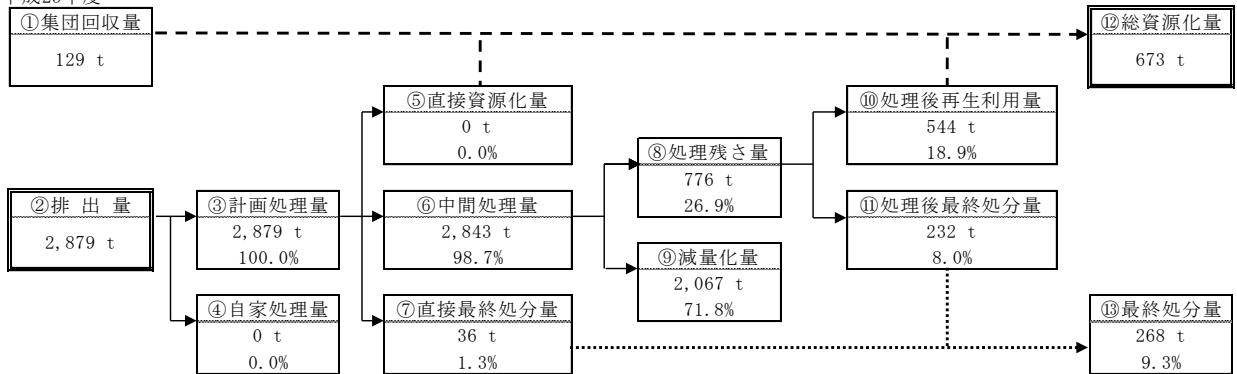


平成32年度

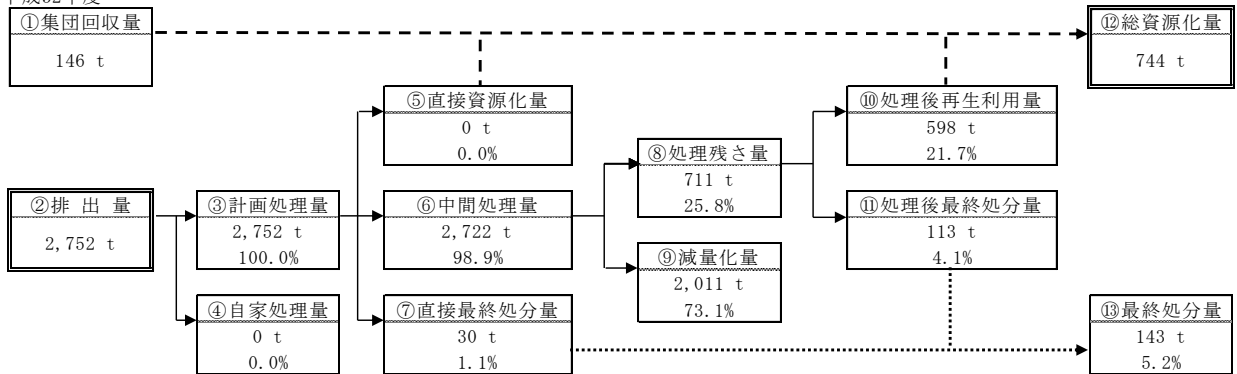


【飯綱町】

平成25年度

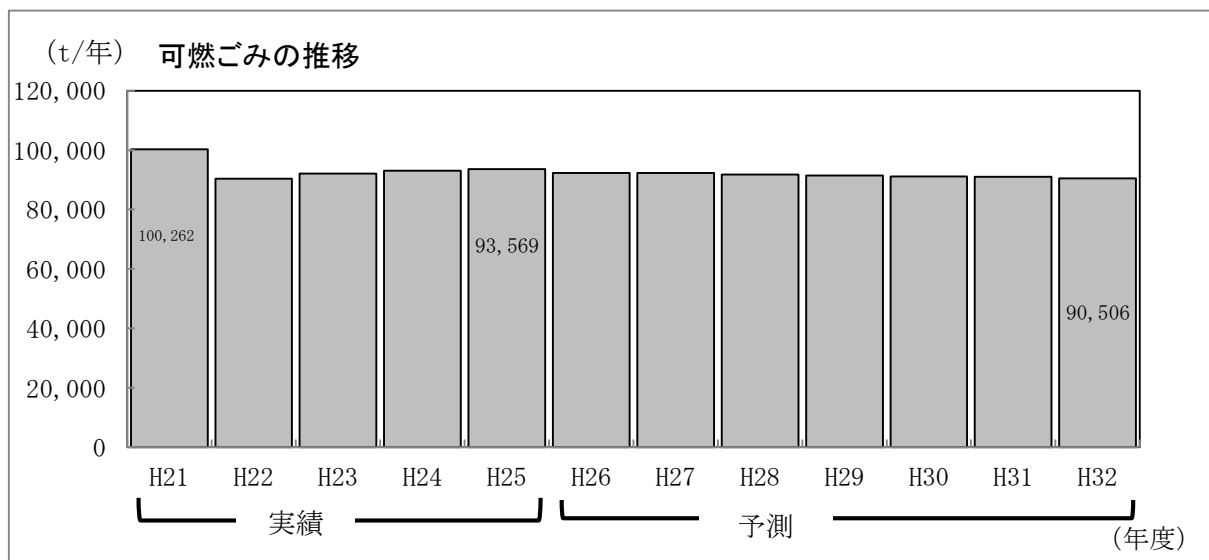
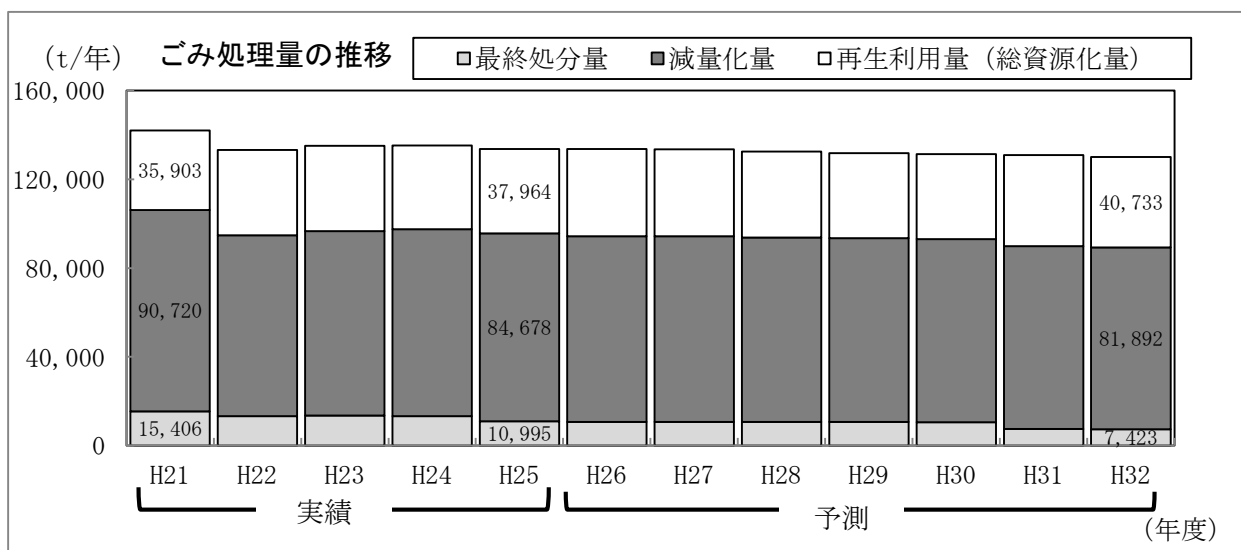
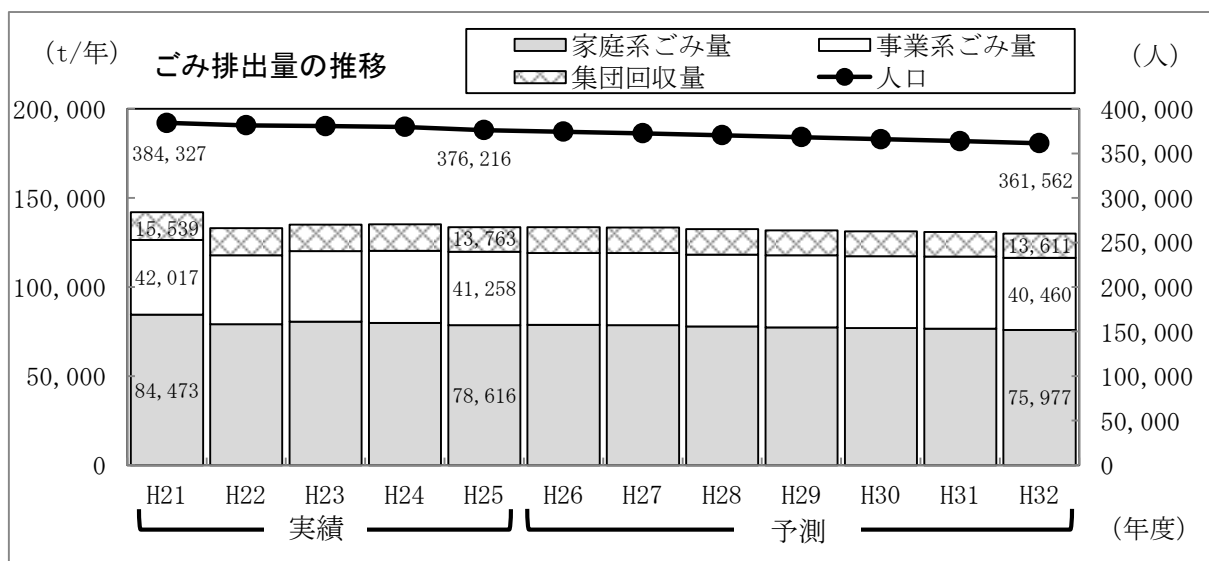


平成32年度

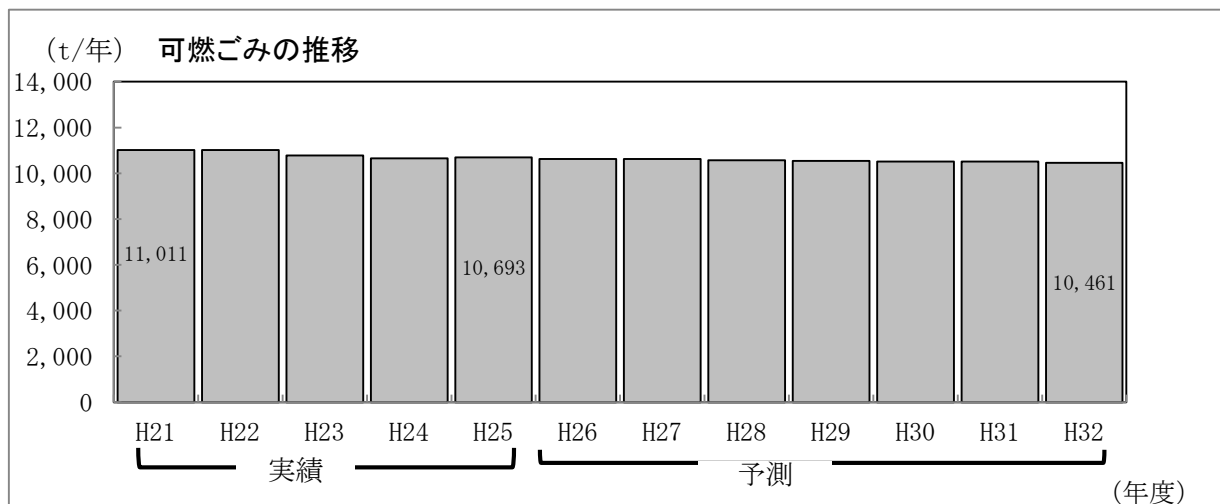
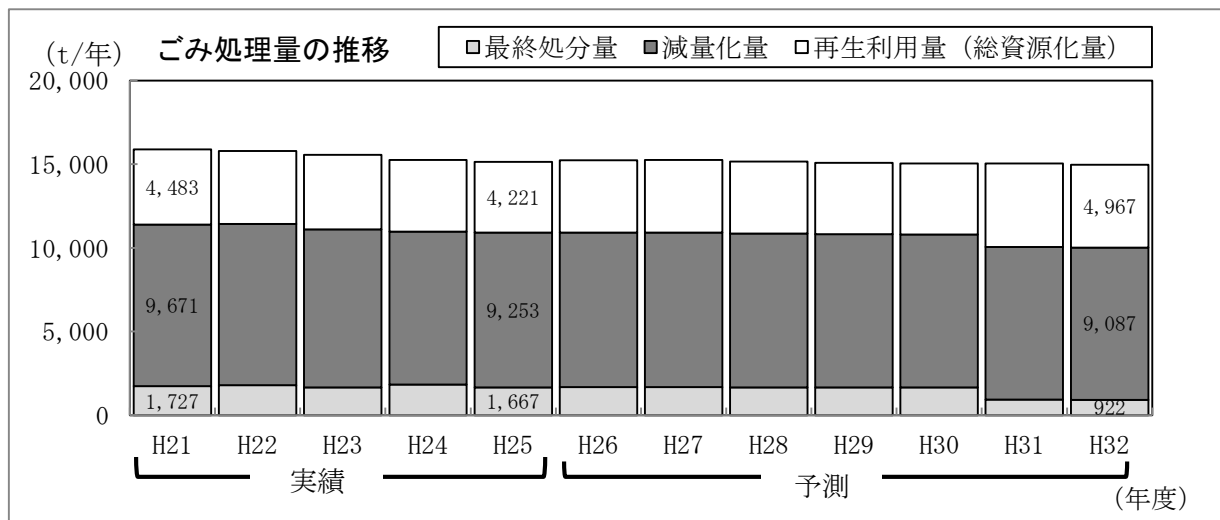
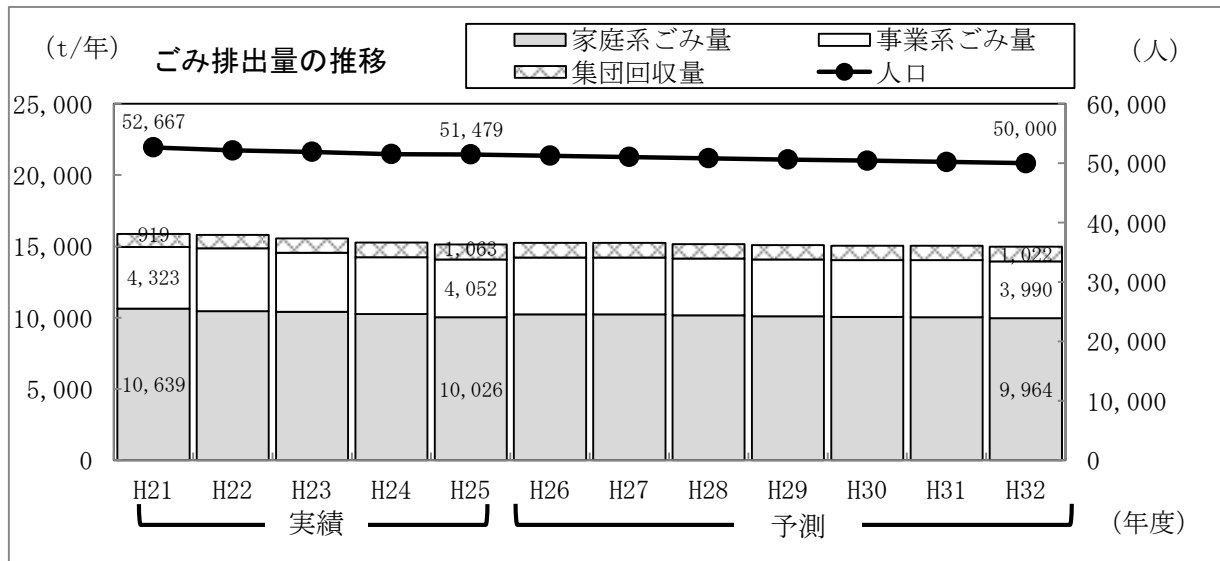


構成市町村のごみ排出量の推移等に関するグラフ

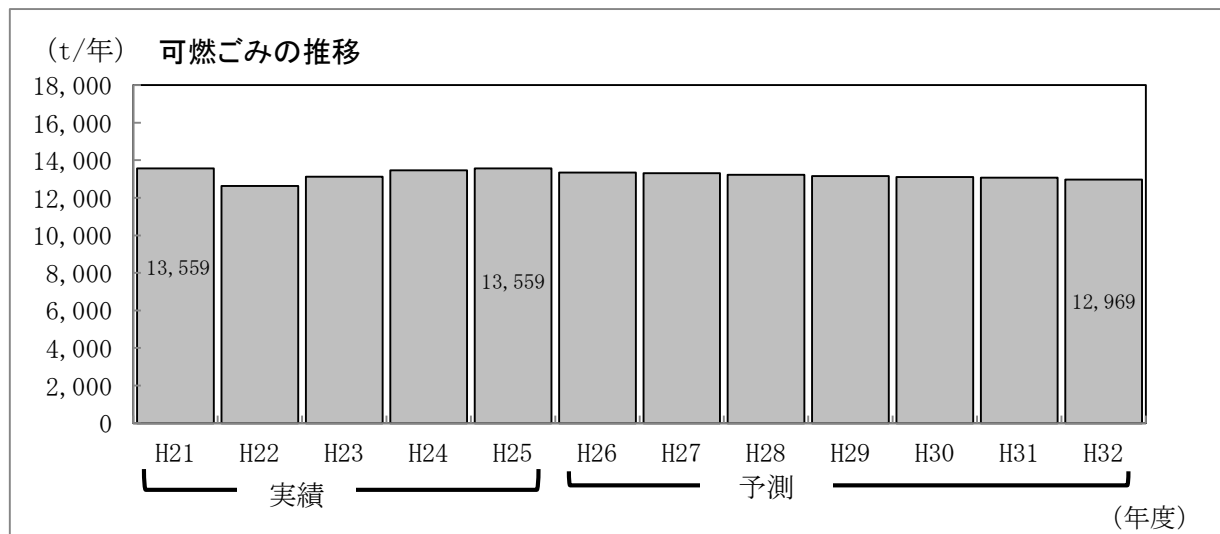
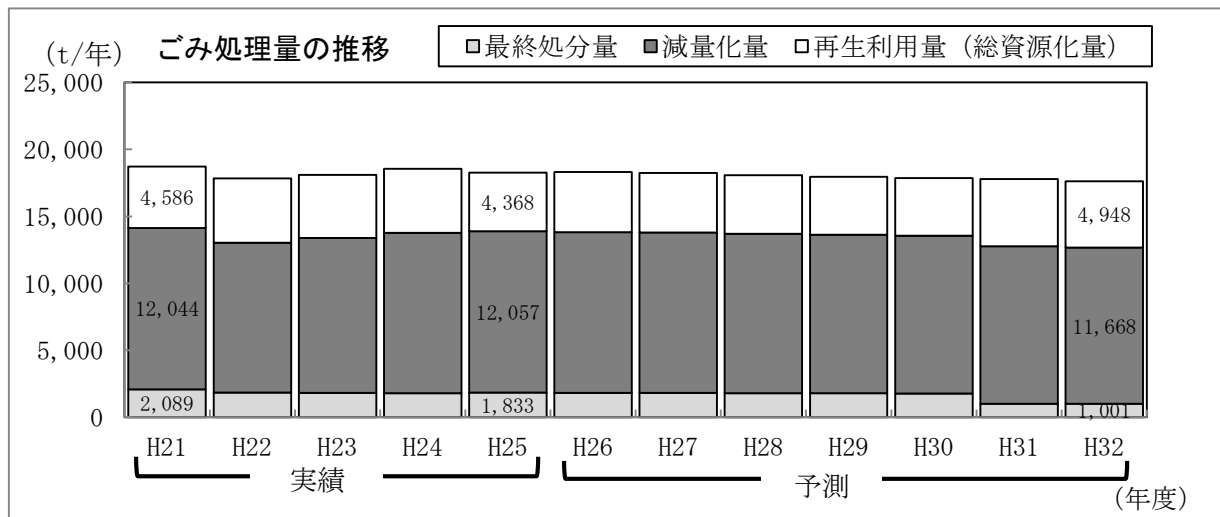
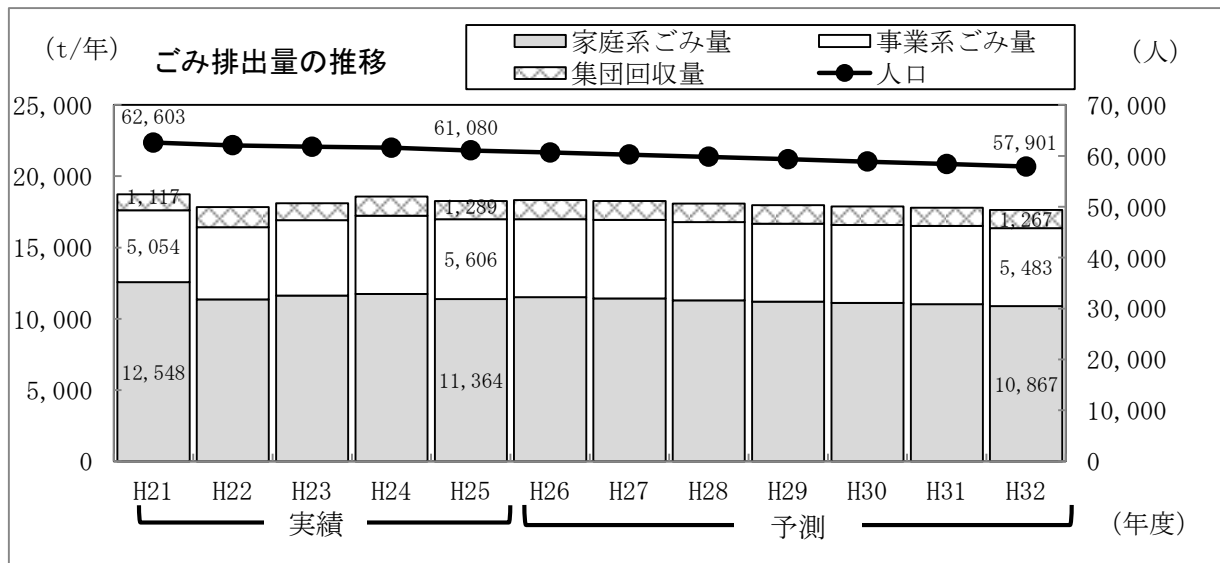
【長野市】



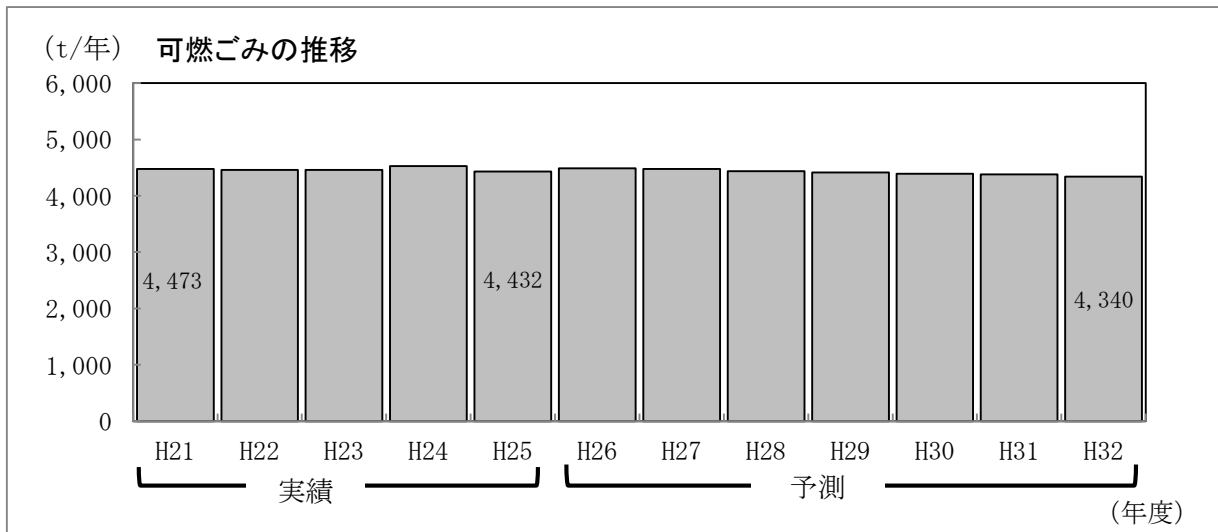
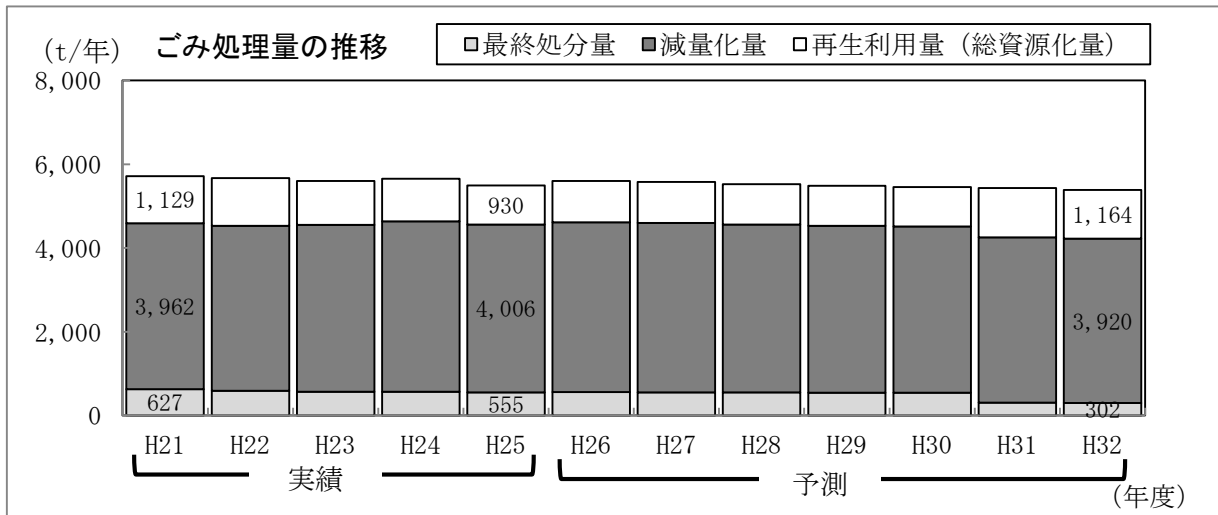
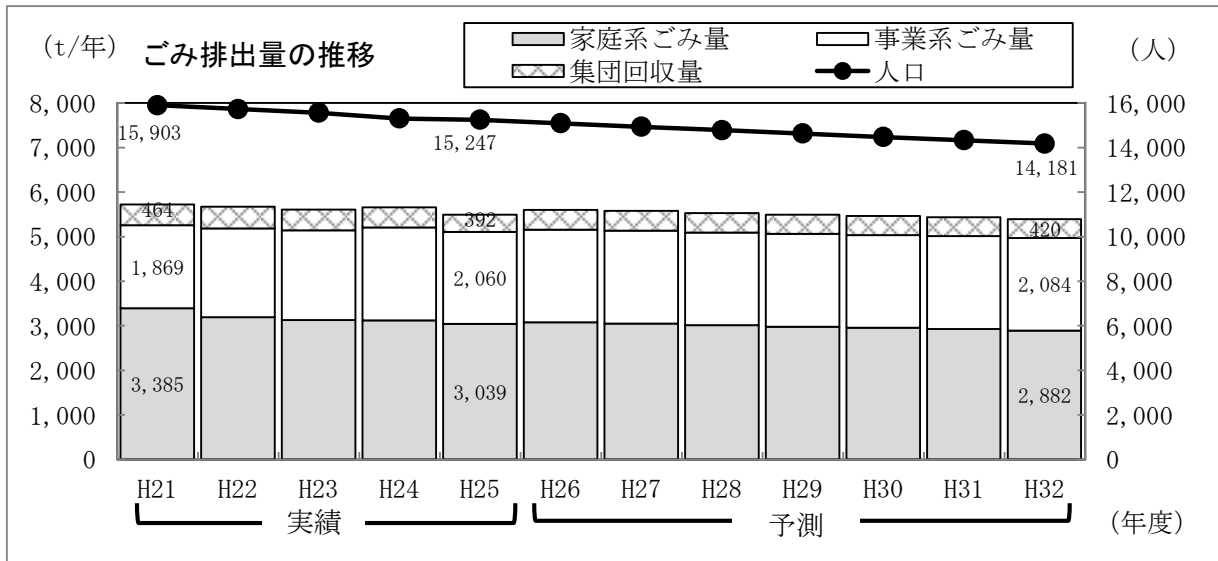
【須坂市】



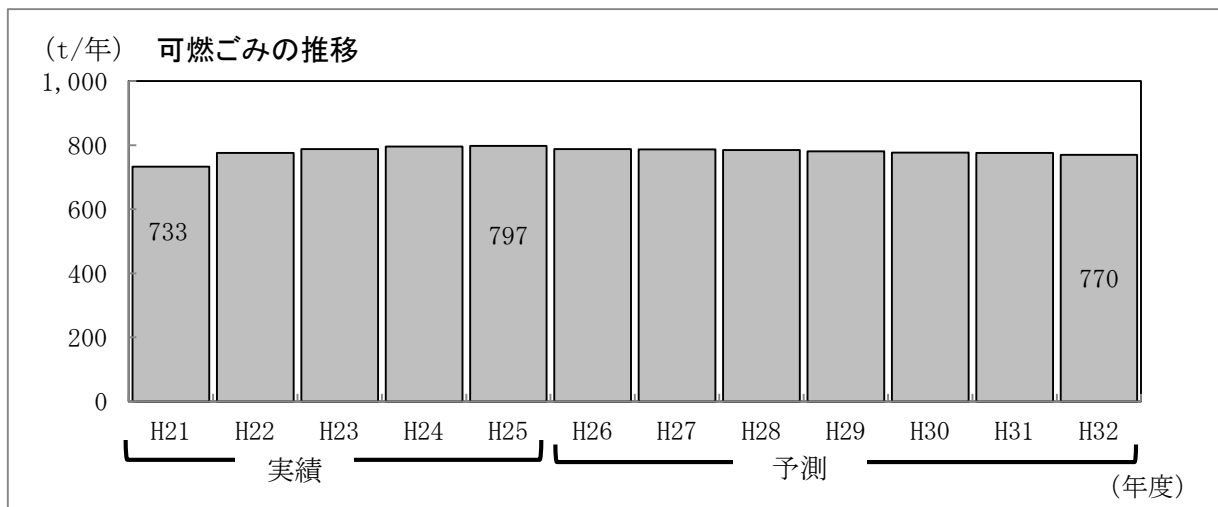
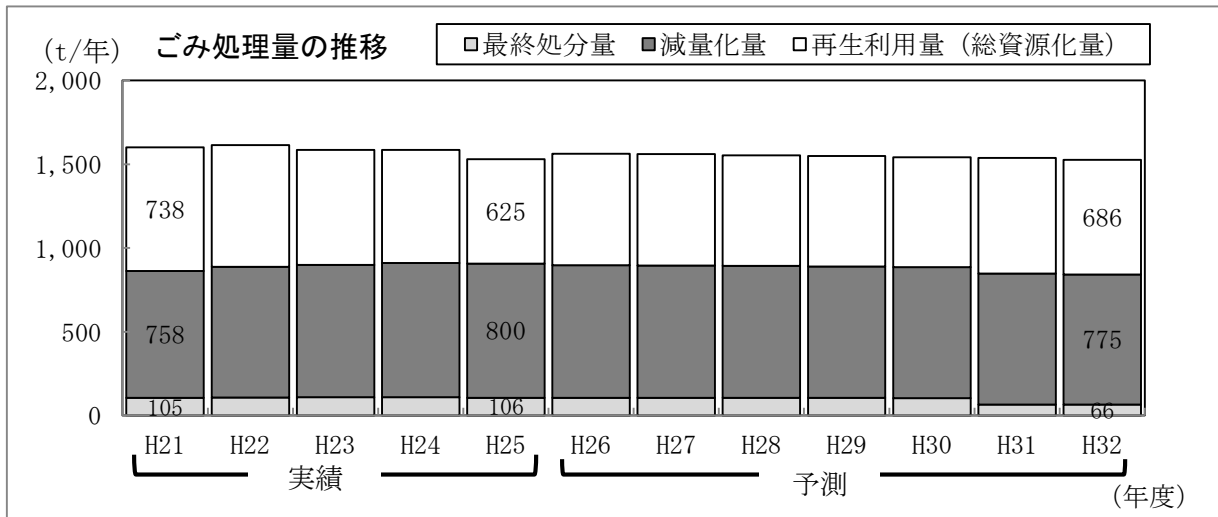
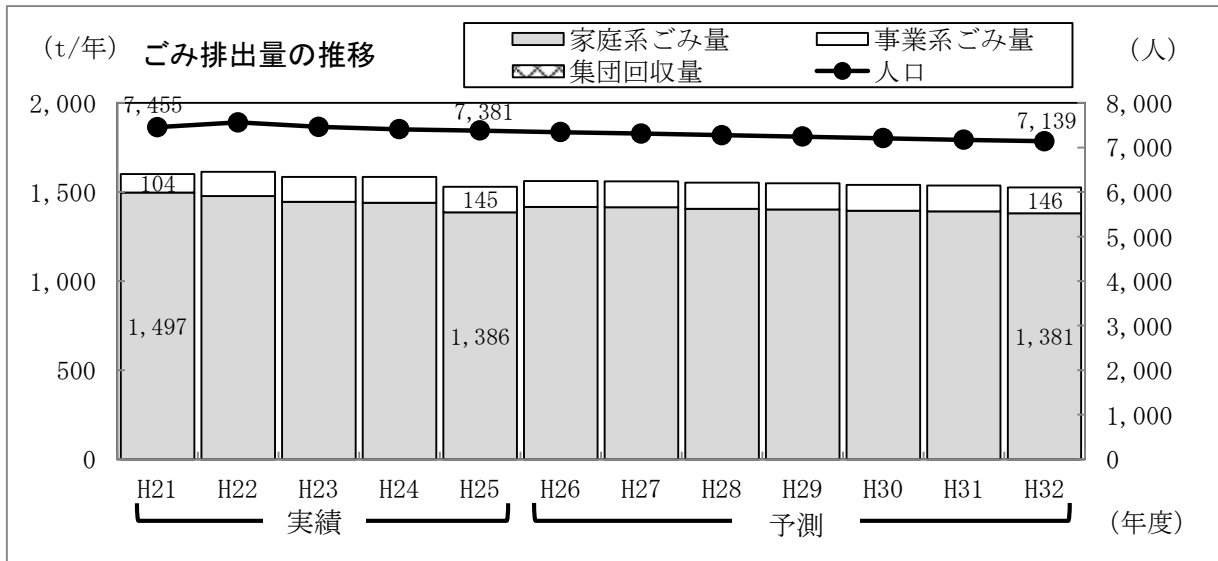
【千曲市】



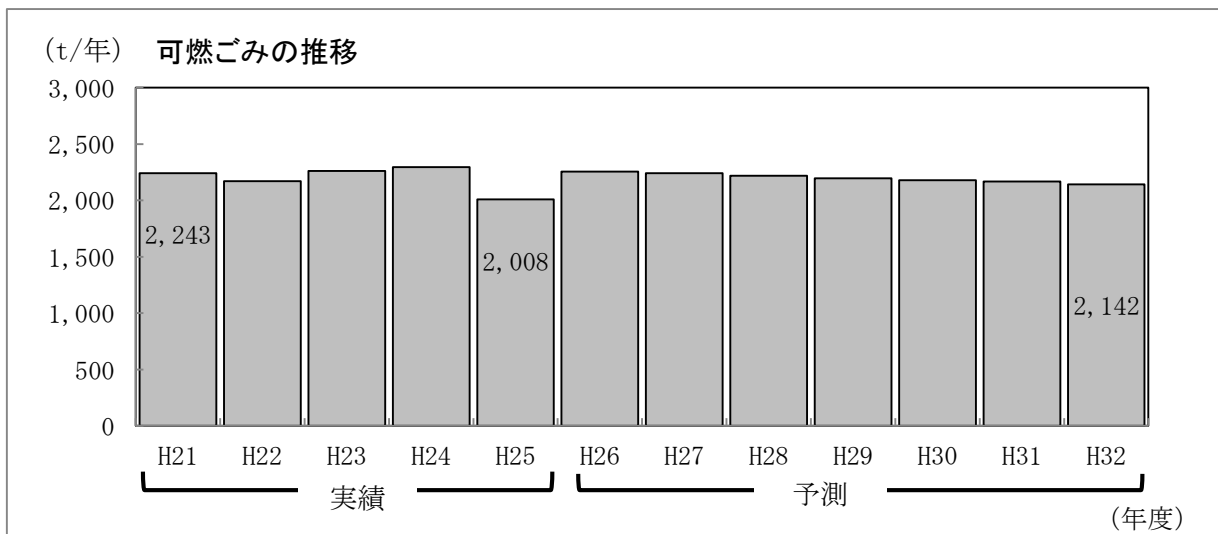
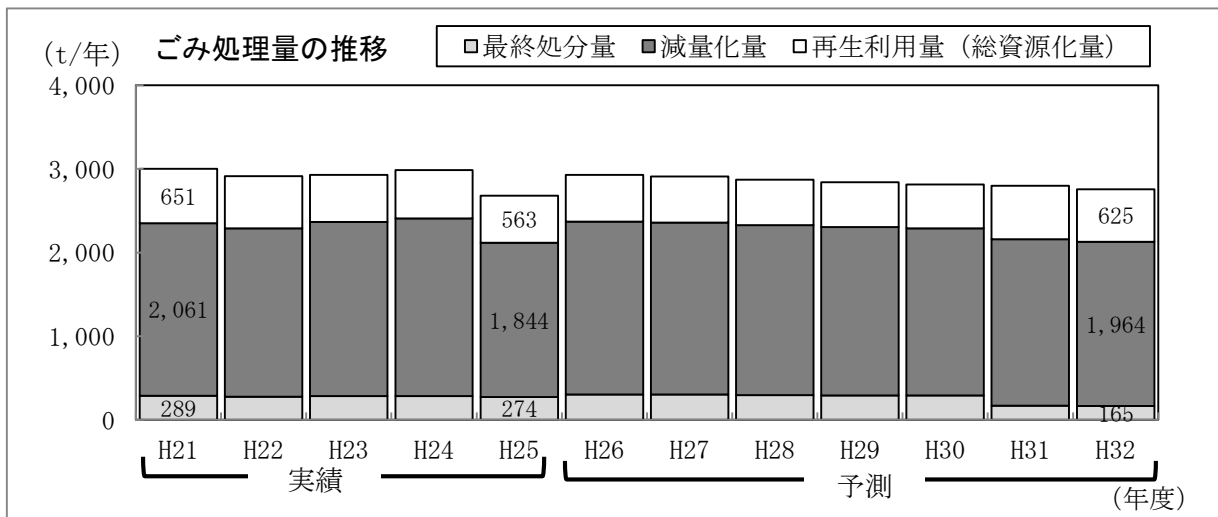
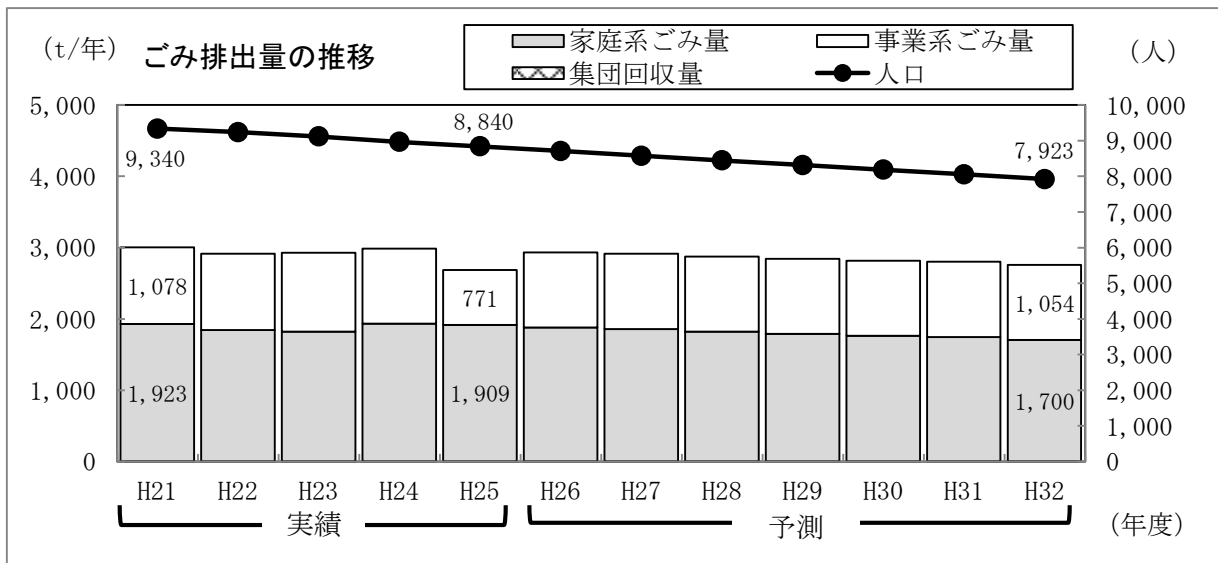
【坂城町】



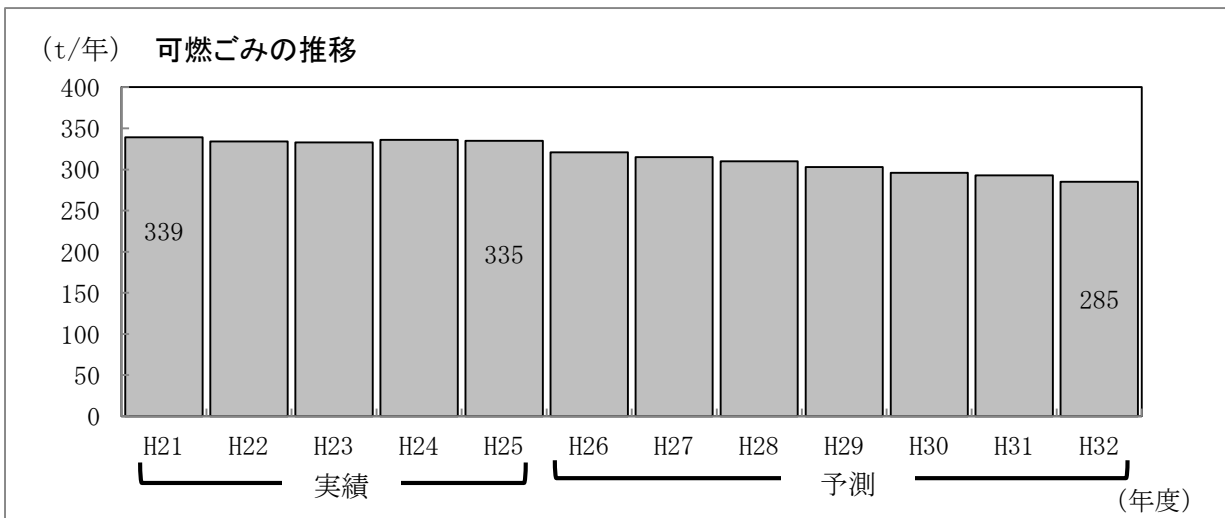
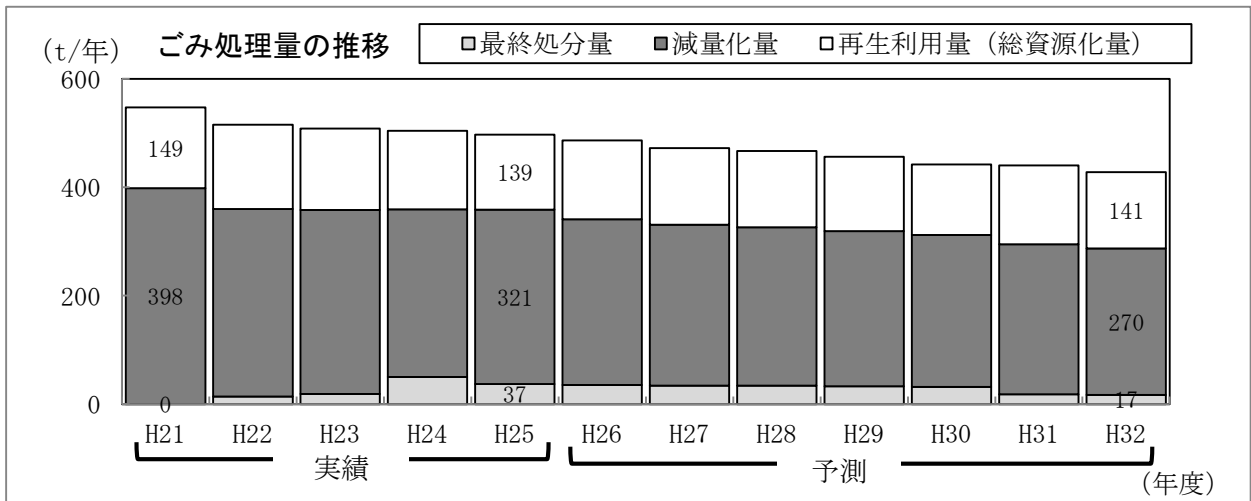
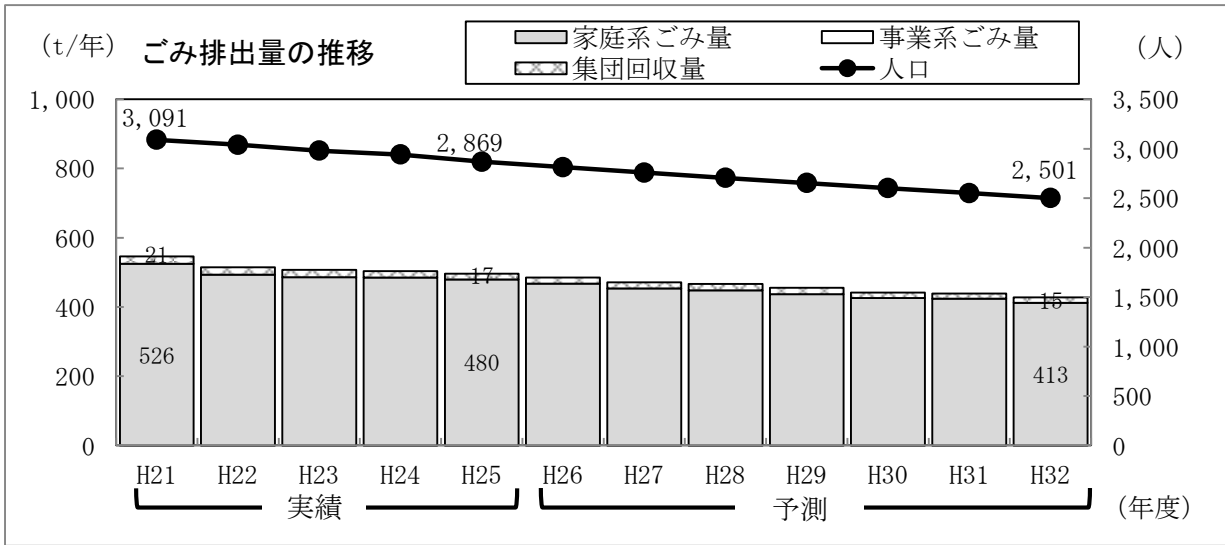
【高山村】



【信濃町】



【小川村】



【飯綱町】

